

ITソリューション塾 ～Azure/Office 365/EMSで 実現するエンタープライズクラウド～

2015年12月16日

日本マイクロソフト
ストラテジックビジネス営業本部

久保田朋秀

自己紹介

所属会社：日本マイクロソフト株式会社

ビジネスデベロップメントマネージャーという役割でクラウドサービスの拡販を担当。

経済産業省

「クラウドサービスに関するセキュリティガバナンス確立の検討に係る有識者会議」
「グローバルなクラウドセキュリティ監査の利用促進に関する検討WG」

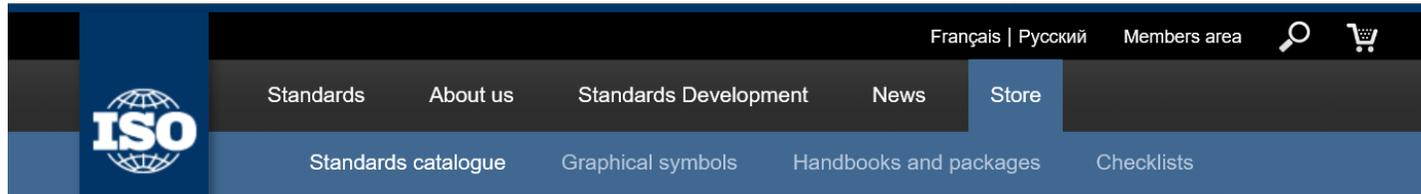
「クラウドサービス利用のための情報セキュリティマネジメントガイドライン」策定
「クラウドセキュリティガイドライン活用ガイドブック」執筆など

日本セキュリティ監査協会

JASA-クラウドセキュリティ推進協議会 コア会議メンバー



ISO/IEC 27017:2015



➤ 2015年12月15日
Publish!!

ISO/IEC 27017:2015

Information technology -- Security techniques -- Code of practice for information security controls based on ISO/IEC 27002 for cloud services

Abstract

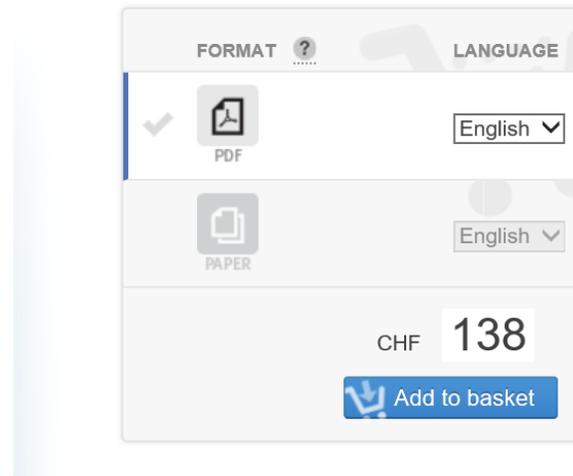
Preview ISO/IEC 27017:2015

ISO/IEC 27017:2015 gives guidelines for information security controls applicable to the provision and use of cloud services by providing:

- additional implementation guidance for relevant controls specified in ISO/IEC 27002;

- additional controls with implementation guidance that specifically relate to cloud services.

This Recommendation | International Standard provides controls and implementation guidance for both cloud service providers and cloud service customers.



➤ 日本初（発）の
ISO国際標準！！

[ISO/IEC 27017:2015
Information technology -- Security techniques -- Code of practice for information security controls based on ISO/IEC 27002 for cloud services]
http://www.iso.org/iso/home/store/catalogue_tc/catalogue_detail.htm?csnumber=43757

インフラ採用選定のいま、これから ～ クラウドの採用事例の実態 ～

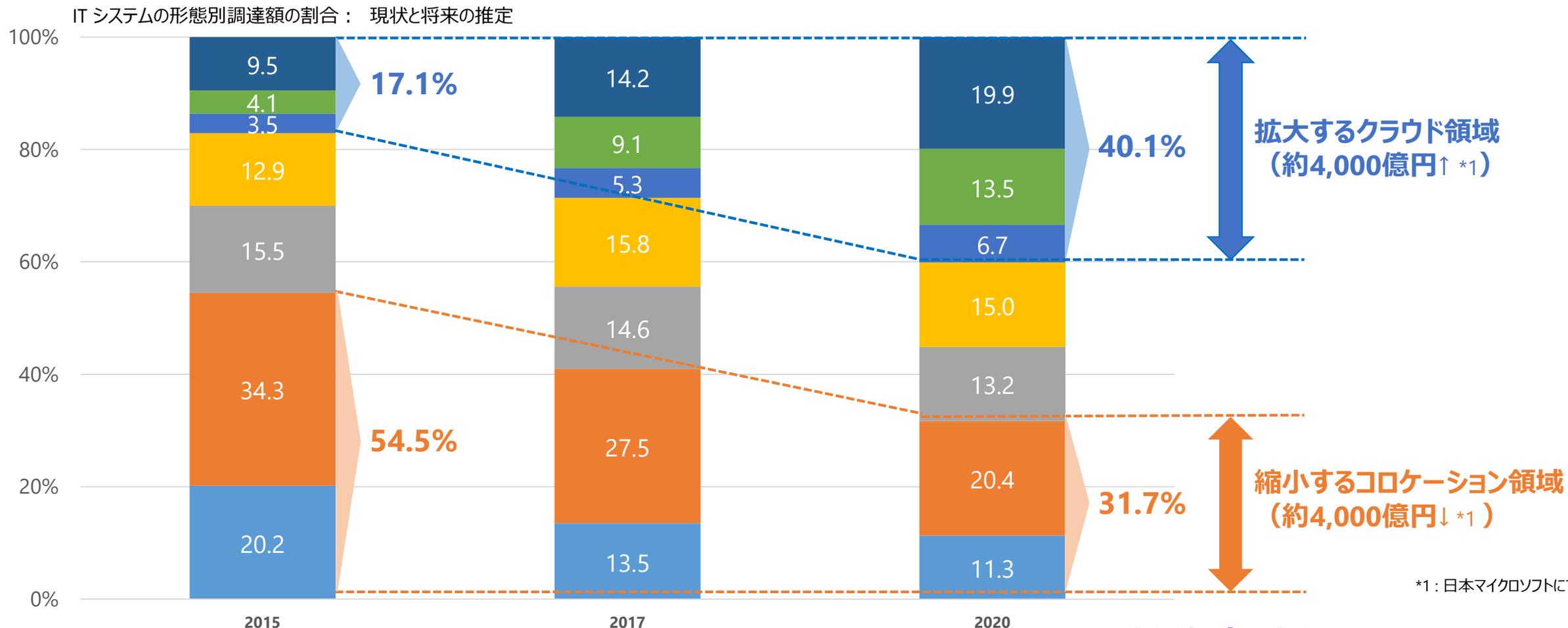


政府の方針

- 世界最先端IT国家創造宣言（平成25年6月14日閣議決定）
 - ✓ 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け
 - クラウド
 - ビッグデータ
 - IoT
 - サイバーセキュリティ
- などなどを推進

IT インフラ選定のこれから

自社で IT 資産を保有することから、サービスとして利用する形態へ大きく転換



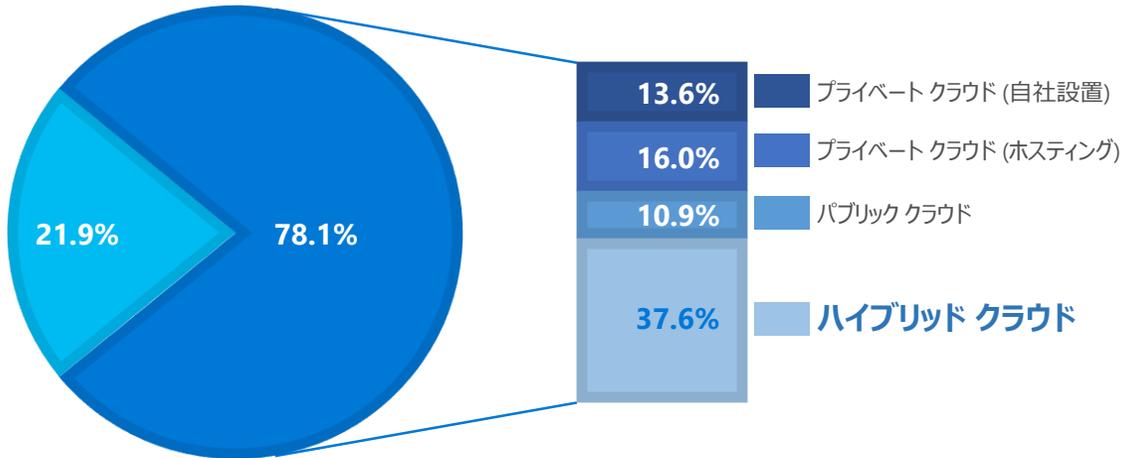
- 自社所有のメインフレーム型ITシステム
- 自社所有のクライアント/サーバー型ITシステム
- ホスティング/レンタルサーバー/ASP
- 自社所有のプライベートクラウド
- ホステッドプライベートクラウド
- パブリッククラウドサービス
- バーチャルプライベートクラウド



外的脅威なのか、
チャンスとして捉えるのか？

ユーザー企業ニーズの大半はハイブリッドクラウド

新規システム構築時のクラウド活用の内訳 2014年



出典: MM総研 国内クラウドサービス需要動向 2014年11月 (n=3,099)

ハイブリッドクラウド検討: 約4割

- クラウドサービスとオンプレミスのそれぞれのメリットを勘案し、最適な方法で構築 (適材適所のリソース活用)

特に従業員数の多い企業ほど利用・検討率は高い

- 5,000人以上の企業: 2-3割の利用率

@IT > @IT Special > ついに国内でMicrosoft Azureとの専用線接続が開始: 「ExpressRoute」がERPシステム統合の決め手に——積水化学工業に学ぶハイブリッド環境構築の好例

積水化学工業は2015年1月、インターネットイニシアティブ (IIJ) が提供する「IIJクラウドエクスプレス」 for Microsoft Azure」を採用し、Microsoft Azureとの専用線 (専用線) 接続サービス「Microsoft Azure ExpressRoute」の利用を開始した。積水化学工業の上野茂樹氏とIIJの西倉肇平氏に導入の経緯を聞いた。

ExpressRouteで高い信頼性と安定性、安全性を確保

住宅や環境・ライフライン、高性能プラスチックを中心に、ひとの暮らしに豊かさを提供する様々な商品とサービスを展開する積水化学工業。同月、海外拠点ごとに導入していたERP (Enterprise Resource Planning) ローカル統合に向け、オンプレミス環境とパブリッククラウド環境を閉域でシームレスに接続できるネットワーク環境を整備した。

構築した新たなネットワークは、インターネット回線を介さずに既存のArea Network) 環境をクラウドサービスのデータセンターに直接接続する。これにより、世界に広がる同様のネットワーク環境を整備した。世界に広がる同様のネットワーク環境を整備した。世界に広がる同様のネットワーク環境を整備した。

Microsoft
株式会社サンリオ

一徹集中して自社システムから、ハイブリッドクラウドによるデザイナーリカバリと統合環境の布石を実現

エンタープライズITにおけるクラウドの活用が急務の中、クラウドとオンプレミス双方の両利点を生かした。運用場所のサーバー配置によるビジネス & コスト効率の最大化を目指す企業が求めています。株式会社サンリオは、デザイナーリカバリの取り組みをきっかけに、情報システムをWindows Server 2012 R2およびWindows Azure、そしてMicrosoft System Center 2012 R2の組み合わせによるハイブリッドクラウドへ移行。且両者の連携を実現すると共に、従来の本格的なクラウド利用に慣れたノウハウの蓄積と活用に向け、新たなステップを踏み出しています。

導入背景とねらい
DR対応を契機に本格的なクラウド活用の体制整備に着手

企業におけるITコストが増加の一途をたどる中、クラウドはシステム構築、運用の負担を大きく減らし、コスト削減を実現する画期的な選択手段として注目を集めてきました。またサーバー・リソースの調達や経費が削減、市場の変化に即応したビジネスの敏捷性向上にももたらす効果から、クラウドへのシステム移行を急ぐ企業は増加傾向にあります。そうした中で、業界に広がっているのが「ハイブリッドクラウド」です。コスト削減効果や柔軟な拡張性を両立させたハイブリッドクラウドと、自社の利用形態に即した最適なカスタマイズが可能なオンプレミス。双方の長所を生かした、いわば「いいとこ取り」によって、パフォーマンスとコスト効率を共に最大化できるのが魅力です。株式会社サンリオ (以下、サンリオ) では、このハイブリッドクラウドによって、かねてから懸念だった自社ITシステムのデザイナーリカバリ対応を実現すると共に、本格的なクラウド活用のための検証、導入ノウハウの蓄積に向け社内検証体制の第一歩を踏み出しています。

同社がクラウドに具体的な取り組みを始めたのはデザイナーリカバリだったと、株式会社サンリオ 情報システム部 IT 推進課 主任 大塚 正利氏は語り及ります。同社ではこれまで情報システムや情報システムなどを国内のデータセンターに構築して運用してきました。しかし2011年の東日本大震災以降、わが国でもデザイナーリカバリが重要視される中、システム分割による非連続的なDR (事業継続計画) 対策を促す声が高まってきています。

「これまでは、事業用として設置していたサーバーを、運用場所の観点からデータセンターに集約する取り組みを進めてきました。しかし災害時に発生される断電やデータセンターへの通信断絶を回避する = デザイナーリカバリという観点からは、それらを高度分散する新たなアプローチが必要になります。その有効な対応策として早くからクラウドには注目し、自社の利用の検討を始めてきたのです。」

クラウドのメリットは、災害時だけでなくあります。自社内でサーバーを配置する際の初期費用から運用の人員、運用の負担まで一挙に減らすため、ITコストを劇的に削減することが可能です。またサーバー・リソースの柔軟なシステム拡張が可能なため、市場の変化に即応したサービスを迅速に提供するためにももたらす効果は大きいと期待しています。

株式会社サンリオ
情報システム部
IT 推進課
主任
大塚 正利 氏

大手ホスティング事業者の戦略（事例）

海外事例：ラックスペース

- 世界第3位のデータセンター事業者であるラックスペースがマイクロソフトとクラウド事業で提携
- オンプレミス型環境からクラウドサービス利用への移行で多くの企業が直面する技術的・セキュリティ課題を支援する



The screenshot shows the Rackspace website page for Private Cloud. The header includes contact information (SUPPORT: 1-800-961-4454, SALES: 1-844-201-4303, EMAIL US, SALES CHAT) and navigation links (DEVELOPERS, PARTNERS, SIGN UP, LOG IN). The main navigation bar features the Rackspace logo and menu items: WHY RACKSPACE, CLOUD, DEDICATED HOSTING, INFRASTRUCTURE, SOLUTIONS, SUPPORT, and a search icon. The hero section has a background image of a man pointing at a whiteboard and contains the text: RACKSPACE PRIVATE CLOUD Powered by Microsoft Cloud Platform. Below this is a secondary navigation bar with links for Overview, Support, Technical specifications, Resources, and a CONTACT US button. The main content area starts with the heading "Rackspace Private Cloud powered by Microsoft Cloud Platform" and a sub-heading "Unprecedented functionality and control, backed by industry-leading SLAs". The text describes the benefits of Microsoft Cloud Platform and the Rackspace team's expertise in deploying and managing private clouds.

SUPPORT: 1-800-961-4454 | SALES: 1-844-201-4303 | EMAIL US | SALES CHAT

DEVELOPERS | PARTNERS | SIGN UP | LOG IN

rackspace
the #1 managed cloud company

WHY RACKSPACE CLOUD DEDICATED HOSTING INFRASTRUCTURE SOLUTIONS SUPPORT

RACKSPACE PRIVATE CLOUD
Powered by Microsoft Cloud Platform

Overview Support Technical specifications Resources CONTACT US

LIVE CHAT

Rackspace Private Cloud powered by Microsoft Cloud Platform

Unprecedented functionality and control, backed by industry-leading SLAs

Microsoft Cloud Platform delivers the agility and efficiency of a public cloud, combined with the enhanced security, control, and performance of a dedicated environment. It gives you the power of the cloud without the pain of running it, so you can focus on your core business.

Our team of experts will design and deploy your own private cloud running on Microsoft Cloud Platform. This cloud, built on top of the familiar Microsoft technologies of Hyper-V® and System Center, has a full web-based interface thanks to the Windows Azure® Pack, enabling user self-service.

Our specialists proactively monitor and maintain the health of your private cloud and are available to help you 24x7x365. We provide a 100% Network Uptime Guarantee and a one-hour hardware replacement guarantee.

Looking for a managed Hyper-V Server virtualization solution without the additional cloud layers? [Ask us](#) about **Hyper-V Server powered by Rackspace**.

大手ホスティング事業者の戦略（事例）

国内事例：IIJ、さくらインターネット、クララオンラインなど



IIJと日本マイクロソフト、マルチクラウドサービスで協業

第一弾として、両社のクラウド基盤を相互接続し、Microsoft Azureの閉域網接続サービス「ExpressRoute」を国内で提供

2014年7月10日
株式会社インターネットイニシアティブ
日本マイクロソフト株式会社

このニュースのPDF版 [47KB]
English Version

株式会社インターネットイニシアティブ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:藤 孝二郎、以下 IIJ)と日本マイクロソフト株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:樋口 豊行、以下 日本マイクロソフト)は、IIJの専用加価値クラウドサービス「IIJ Cloud (I2C)」と、日本マイクロソフトのパブリッククラウドサービス「Microsoft Azure (以下 Azure)」を連携させたマルチクラウドサービスの提供に向けて協業することを発表します。本協業の第一弾として、IIJは日本初の Azure 閉域網接続サービス「ExpressRoute」パートナーとして、お客様にAzureへの高速な閉域網接続サービスを日本国内で提供します。

ExpressRouteとは

ExpressRouteは、Azureへの閉域網接続を提供するサービスで、マイクロソフトが欧米ですでに数社のパートナーと協業し、同サービスを提供しています。日本市場においても、Azure日本データセンターへの閉域網接続に対するお客様からの強い要望に応え、IIJは2014年10月より同サービスの受注活動を開始します。IIJは国内初のExpressRouteパートナーとして、自社のバックボーン回線とAzureデータセンターを相互接続したプライベートネットワークを構築し、お客様にAzureへの高速な閉域網接続サービス「IIJクラウドエクステンジビリティ for Microsoft Azure」を提供します。



プレスリリース

報道関係各位

PDF版ダウンロード

2015年9月3日
さくらインターネット株式会社
(東証マザーズ:3778)

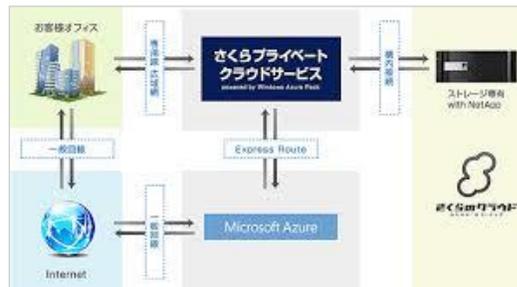
さくらインターネット、Microsoft Azure基盤を採用した「さくらプライベートクラウド」の提供を開始
～Microsoft Azureやさくらのクラウドと組み合わせ、ハイブリッドクラウドの構築も可能に～

自社運営のデータセンターでインターネットインフラサービスを提供するさくらインターネット株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:中 邦裕)は、Microsoft Azureテクノロジーを活用したプライベートクラウドを自持データセンターで構築できる「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」を2015年9月3日から提供開始します。

「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」は、オンプレミスの運用とホスティングの柔軟性、Microsoft Azureと一貫したエクスペリエンスをもつプライベートクラウドサービスです。右持データセンター内にお客様専用ラックスペースを専用し、オンプレミスと同等の堅牢な環境を構築、使用するハードウェアもすべて専有型でご提供します。ライセンスも全てサービス利用費のみで使えるため、お客様ご自身で資金をもつ必要がありません。所有でも利用(共有)でもない、「専有」という第三の選択肢をご提供する「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」です。

今回、プライベートクラウド基盤として採用した「Windows Azure Pack」は、Windows ServerおよびSystem Center上でMicrosoft Azureと一貫したユーザーエクスペリエンスとサービスを提供するもので、Microsoft Azureテクノロジーの集合体です。「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」は、Microsoft Azureのハイブリッドクラウドを実現するための最適なソリューションです。

IMB総研の調査データ「国内クラウドサービス需要動向」1によると、新規システムの構築方法として原則的にパブリッククラウドを利用するのは約1割にすぎず、プライベートクラウドを利用する、それぞれのメリットを勘案して最適な方法でハイブリッドクラウドを構築するという回答が過半数を占めています。クラウドファーストという言葉の意味は、決してパブリッククラウドファーストではないといえるでしょう。一方、ハイブリッドクラウドの課題として、クラウド基盤が異なることによるユーザーエクスペリエンスの断片や、運用管理の二重化などがあり、決して万能の解決策ではないと考えられています。



株式会社クララオンライン
2015年11月04日 12:30

マイクロソフト「Cloud Solution Provider Program」1-Tier認定のお知らせ



株式会社クララオンラインは、日本マイクロソフト株式会社のパートナープログラム「Cloud Solution Provider Program (以下「CSP」)」において1-Tierに認定されたことをお知らせいたします。

株式会社クララオンライン(本社:東京都港区、代表取締役社長:家本賢太郎、以下「クララオンライン」)は、日本マイクロソフト株式会社(本社:東京都港区、取締役代表執行役社長:平野拓也、以下「マイクロソフト」)のパートナープログラム「Cloud Solution Provider Program (以下「CSP」)」において1-Tierに認定されたことを本日お知らせいたします。

このたびのCSP 1-Tierへの認定にともない、クララオンラインでは、IaaS領域だけでなく企業のIT基盤として幅広く使用されているMicrosoft Azure、Office 365やEnterprise Mobility Suite等のマイクロソフトの様々な商品をクララオンラインのクラウドサービスラインナップに追加いたしました。クララオンラインで取扱うクラウドサービスと組み合わせ、設計、構築、運用を一元的にご提供することが可能となります。今後も、お客様のご要望に沿ったソリューションを提供してまいります。

また、このたびのCSP 1-Tierへの認定を受け、11月に開催される「既存資産とクラウドの価値を生かすハイブリッドクラウド事例セミナー」(主催:日経BP社)へ協賛することとなりました。本セミナーでは、「企業が今後すべきITインフラ」と題して、パブリッククラウド、ハイブリッドクラウドなど選択肢が多岐に渡る中で何が最適なのか、企業がクラウドを導入する際の課題解決方法について事例を交えてご紹介いたします。

【セミナー概要】

- ・タイトル: 既存資産とクラウドの価値を生かすハイブリッドクラウド
- ・当社セミナー: 企業が今後すべきITインフラ
- ・スケジュール
- 仙台: 2015年11月6日(金)
登壇時間 15:15-16:00
<http://ac.nikkeibp.co.jp/itp/z1106mshd/>
- 名古屋: 2015年11月18日(水)
登壇時間 15:15-16:00

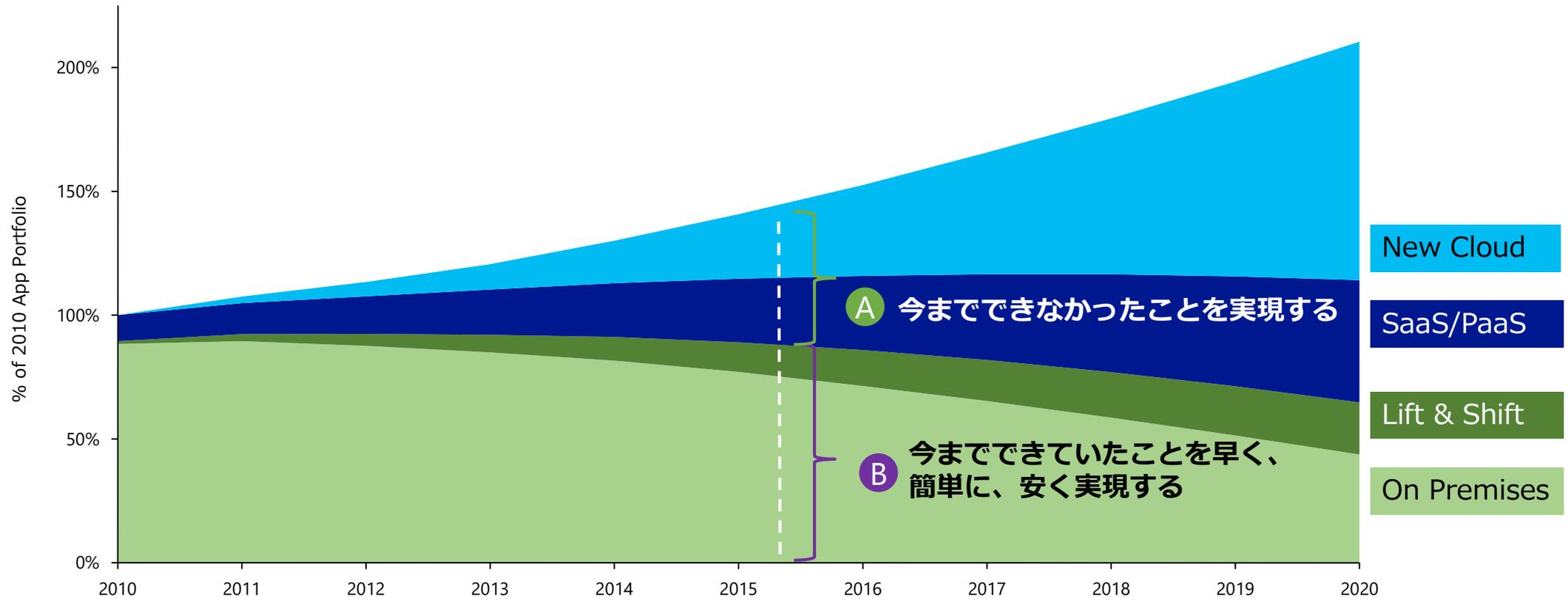
マイクロソフトの考え方



クラウド活用のトレンド予測と戦略について



- A** **今までできなかったことを実現する**
今まで IT 化されていなかった事業、新規事業などをクラウドで実現
- B** **今までできていたことを早く、簡単に、安く実現する**
新規/既存システムをオンプレミス側に残し、クラウド上のシステムと連携する



Source:
Microsoft
Corporate
Strategy Group

Microsoft Azure が提供するサービス

コンピューティングサービス

 仮想マシン	 クラウドサービス	 WEB サイト	 モバイルサービス
--	---	--	---

データ・ストレージサービス

 Blobs	 テーブル	 キュー	 Files	 DocumentDB	
 SQL データベース	 HDInsight	 復旧サービス	 Machine Learning	 StoreSimple	 Search

アプリケーションサービス

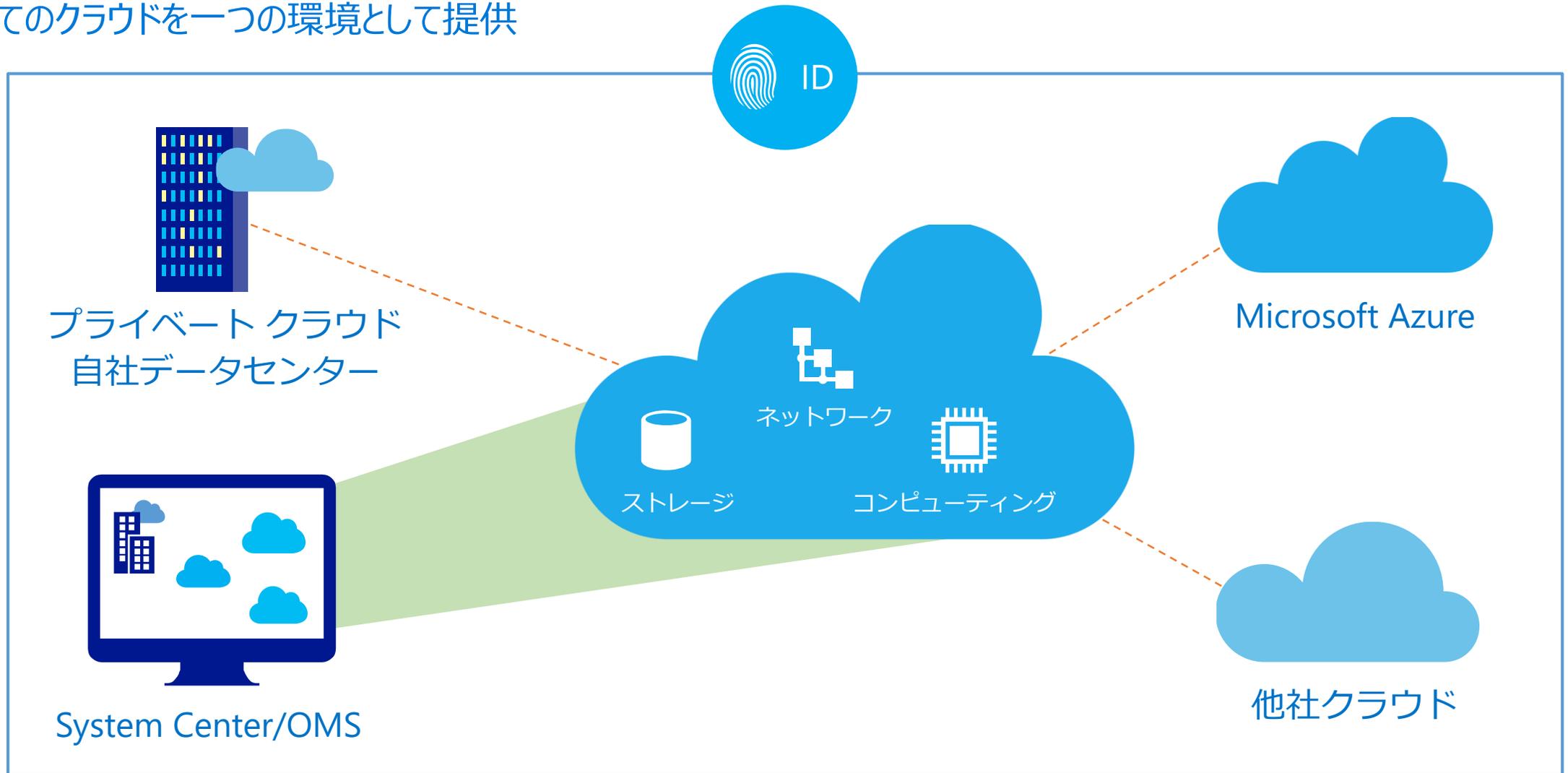
 RemoteApp	 Caching	 Active Directory	 メディアサービス	 BizTalk サービス	 Automation	 Visual Studio Online
 API 管理	 通知ハブ	 Event Hubs	 CDN	 Service Bus	 スケジューラ	

ネットワークサービス

 仮想ネットワーク	 Traffic Manager	 ExpressRoute
---	--	---

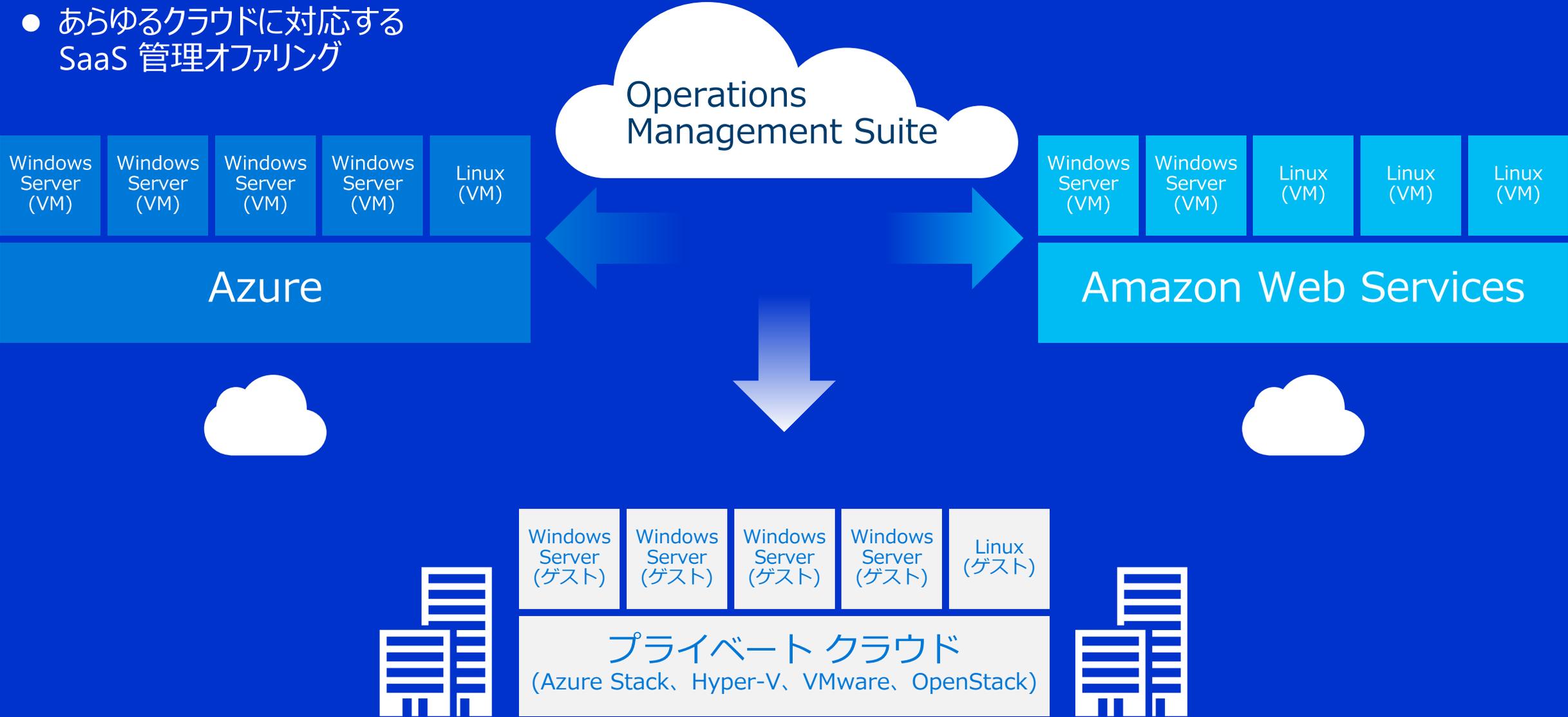
マイクロソフト クラウド プラットフォーム ビジョン

- マルチ OS、マルチ サービス、マルチ クラウド環境を実現
- 全てのクラウドを一つの環境として提供



Operations Management Suite (OMS) の概要

- あらゆるクラウドに対応する SaaS 管理オファリング

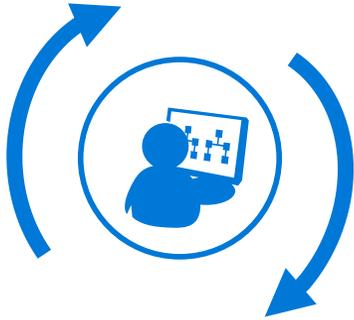


OMS ソリューション



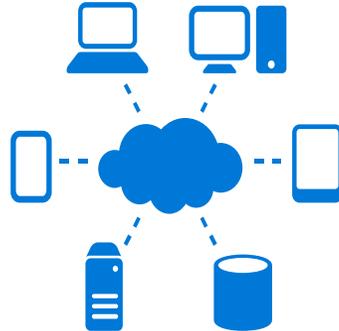
ログ分析

ハイブリッド エンタープライズ
クラウド全体にわたって
可視性を実現



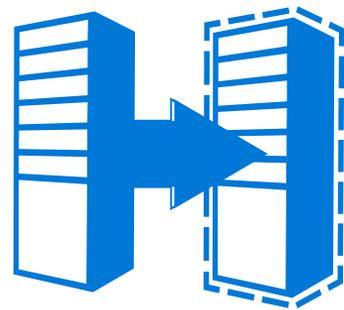
自動化

複雑で反復的な操作の
オーケストレーション



可用性

データ保護とアプリケーション
可用性の向上



セキュリティ

ワークロード、サーバー、
ユーザーをセキュリティで保護

さまざまな環境を一元管理するひとつの解

Overview

Log Search

My Dashboard

Solutions Gallery

2.7GB

Servers and Usage

AD Assessment

4 Servers Assessed

3 High Priority Recommendations

6 Low Priority Recommendations

72 Passed Checks

Alert Management

0 Active critical alerts in the last 24 hours

4 Active warning alerts in the last 24 hours

Malware Assessment

35% NEEDS ATTENTION

1 Servers with Active Threats

38 Servers with Inadequate Protection

Automation

9 Runbooks

15 Jobs in the last 7 days

Capacity Planning

23.6 % Available Cores

62.3 % Available Memory

42.5 % Available Storage

Change Tracking

20 Software changes in the last 24 hours

6 Windows service changes in the last 24 hours (excludes Status)

Backup

ITPRodBackup

13 Servers backed up

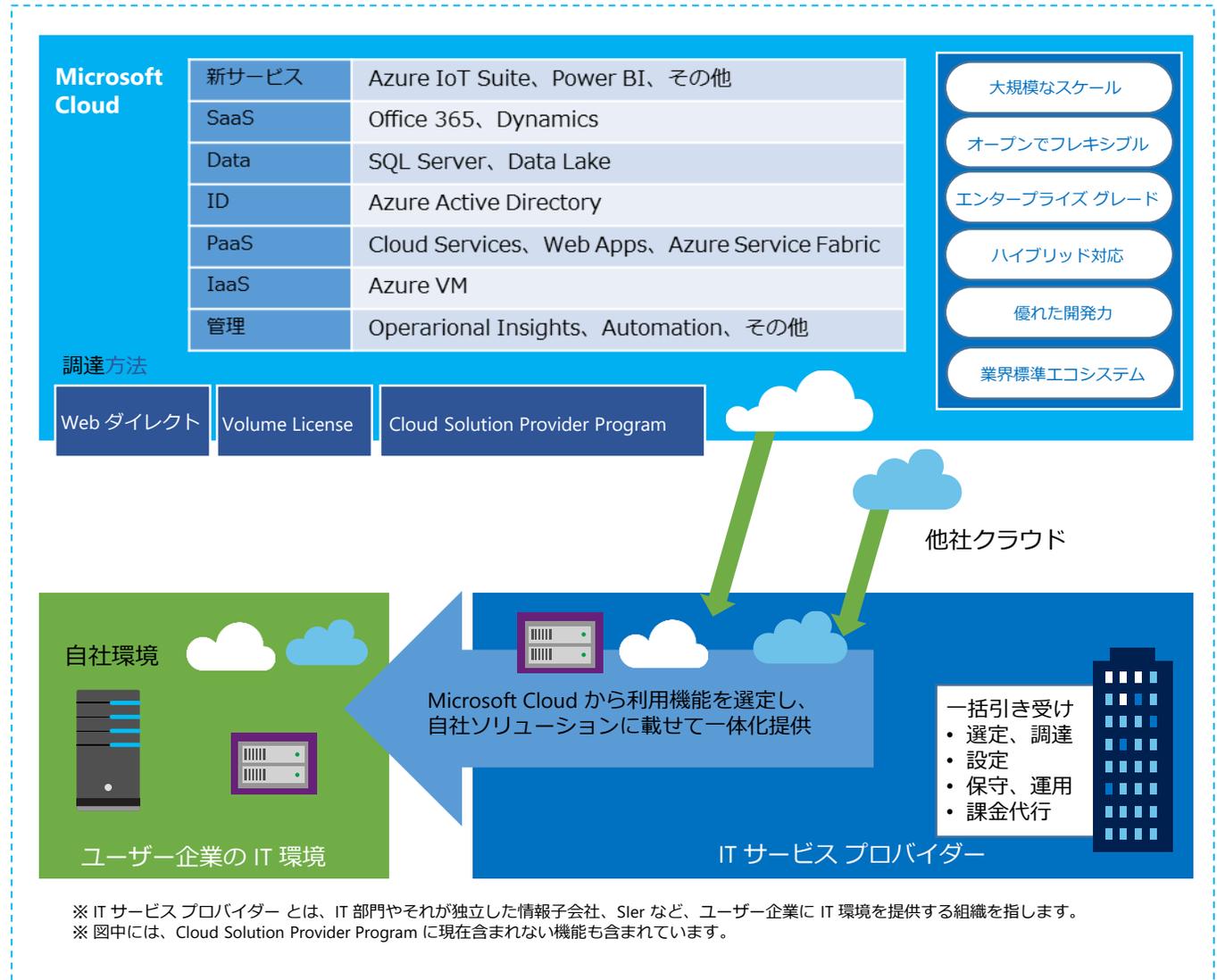
3 TB Backup data

Security and Audit

95 Active Computers in the last 24 hours

64 Accounts Authenticated in the last 24 hours

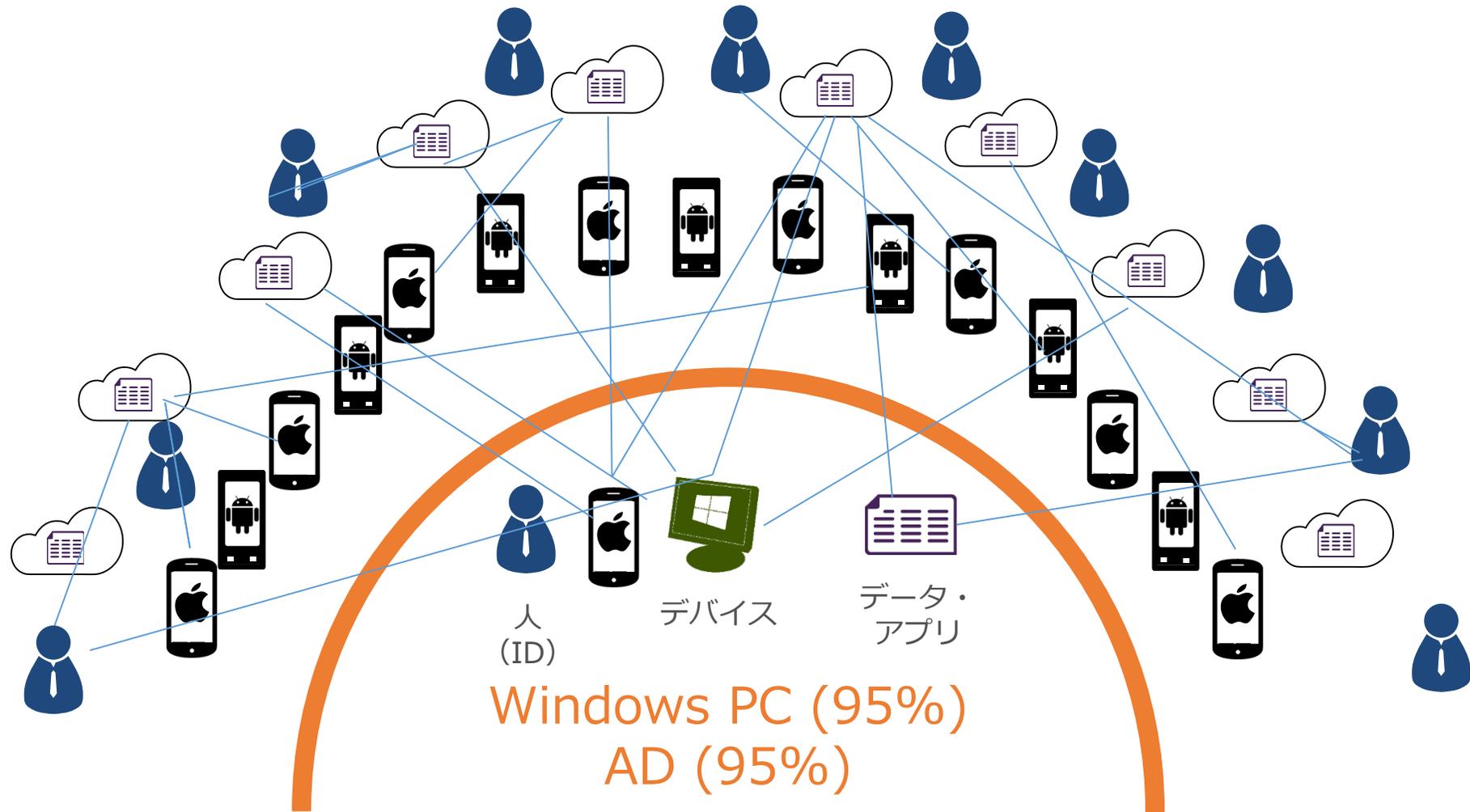
利用者へ既存サービスと一体化したクラウド



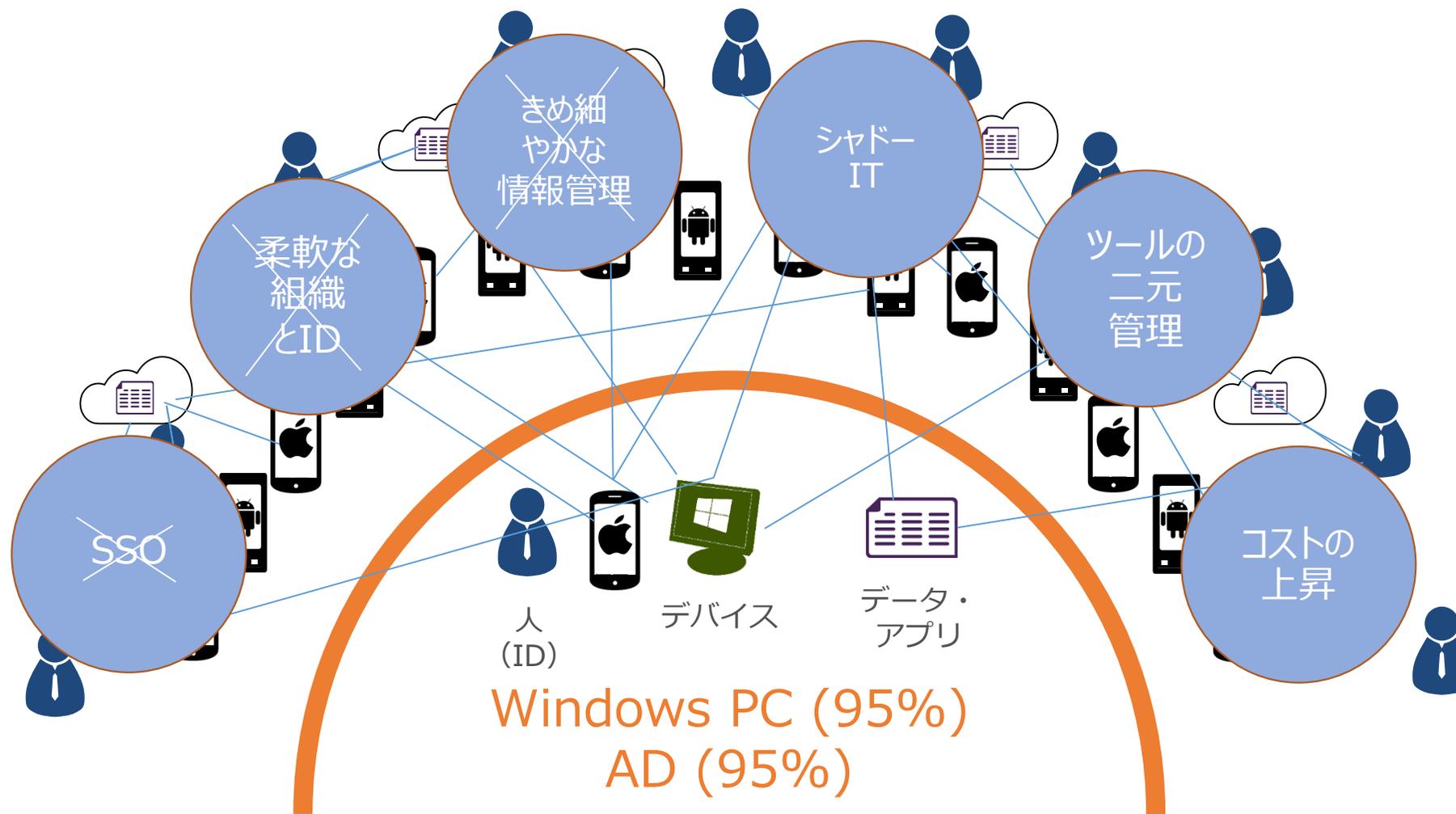
クラウドで構築するIDマネジメント／ガバナンス



ITガバナンスの実状

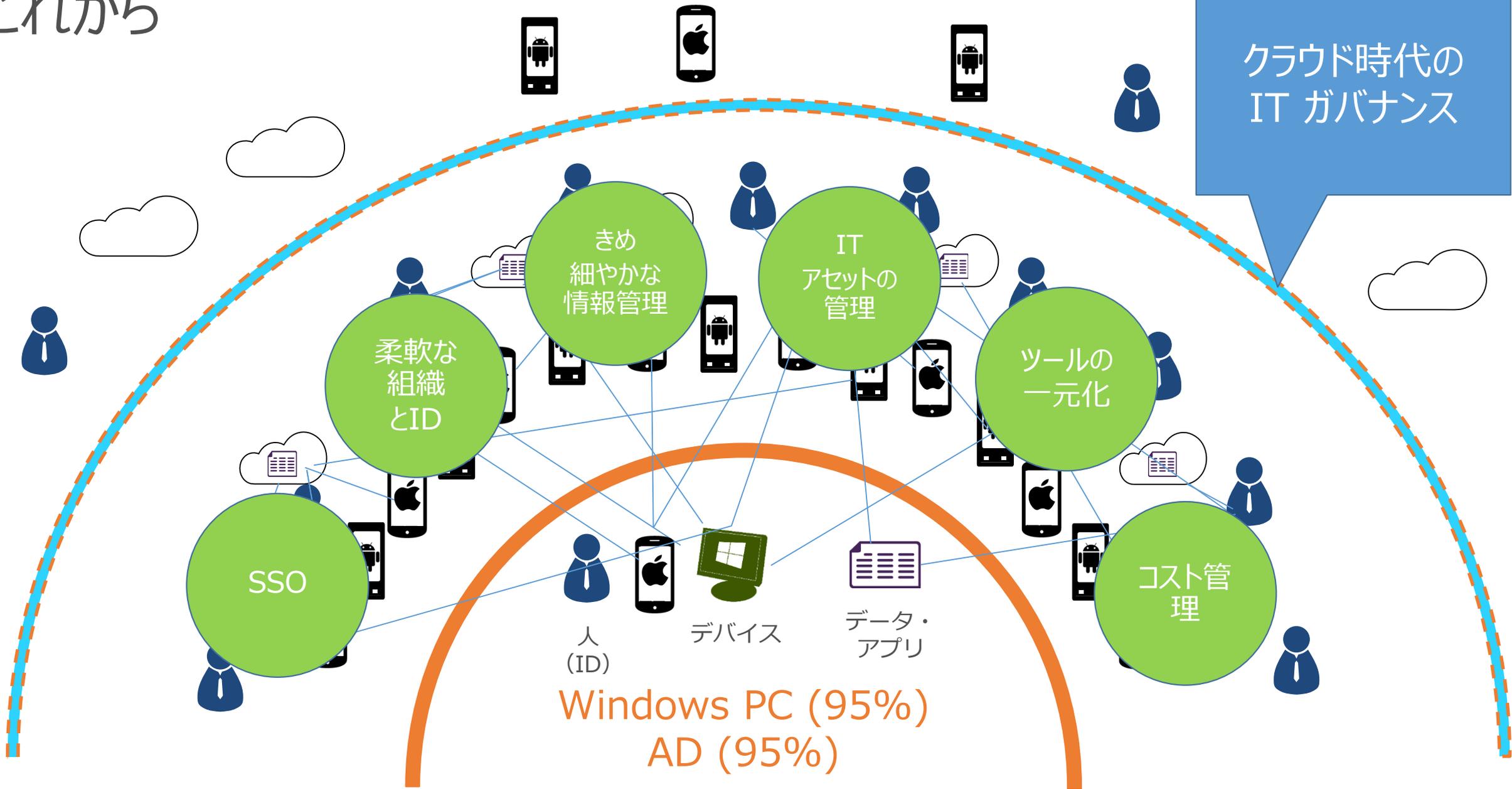


ITガバナンスの実状



これから

クラウド時代の
IT ガバナンス



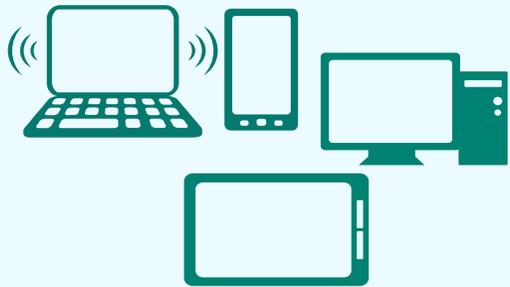
クラウド・モバイル時代の管理ソリューション

- ・ オンプレミスの IT ガバナンスをクラウド/モバイル時代にも実現!!

Enterprise Mobility Suite

統合デバイス管理

Microsoft Intune



社外に持ち出す PC や、
個人用デバイスなど、
あらゆる環境の一元管理

データの保護

Microsoft Azure Rights Management Service



ユーザーの利便性を損なわない
セキュアなデータアクセスの実現

セキュアで安全な認証基盤

Microsoft Azure Active Directory Premium



オンプレミスとクラウドの
混在環境における
ユーザーの利便性と管理性の向上

Enterprise Mobility Suite で実現する6つのシナリオ

単一の ID で
Office 365 や
SaaS アプリを
利用できる

Azure Active Directory Premium

Office 365 や
SaaS アプリの
ID 利用・管理を
向上できる

Azure Active Directory Premium

社内の Web アプリを
容易に安全に公開できる

Azure Active Directory Premium

あらゆるデバイスの
統合管理ができる

Windows Intune

モバイルデバイスから
Office 365 を
安全に利用できる

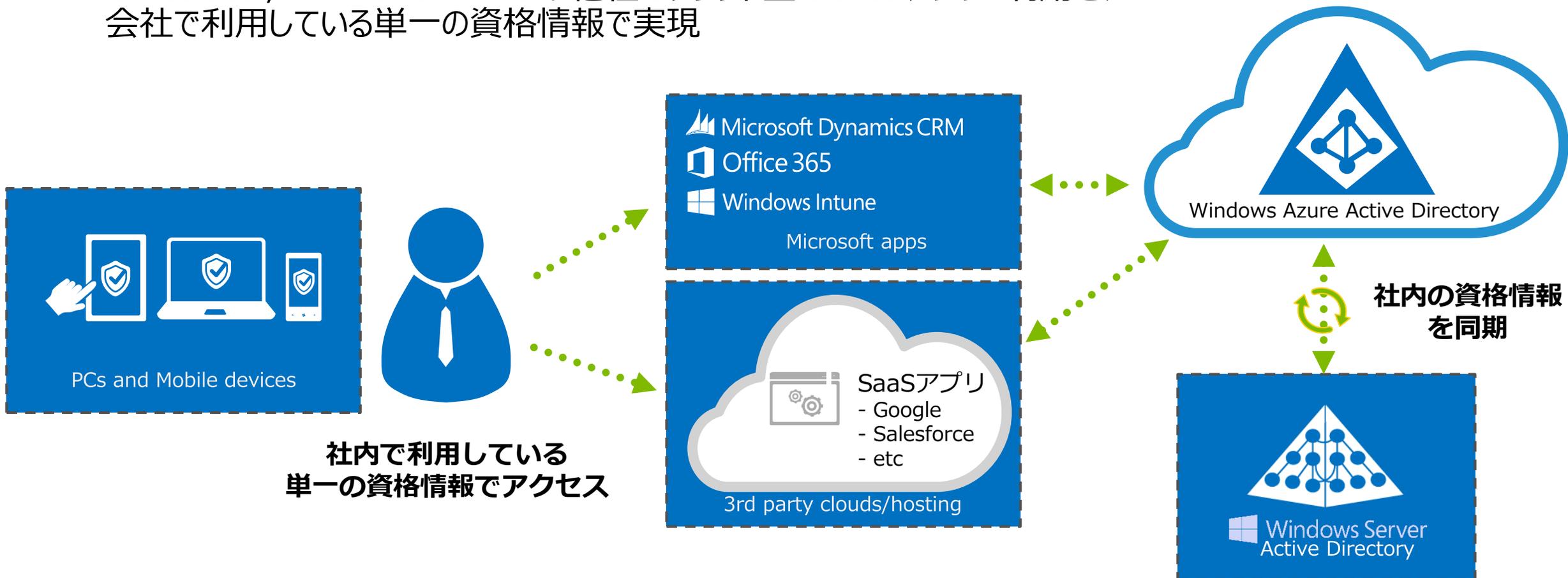
Windows Intune

社内・社外との
データ交換が
安全にできる

Azure RMS

単一の ID で Office 365 や SaaS アプリを利用

- 単一の資格情報で複数の SaaS アプリを利用
 - 社内の資格情報を Azure Active Directory Premium に同期することにより、Office 365 / Windows Intune や他社のクラウド上の SaaS アプリの利用を、会社で利用している単一の資格情報で実現



Office 365 や SaaS アプリの ID 利用・管理を向上できる

- **シングルサインイン**

- Azure Active Directory Premium への社内の資格情報の同期やフェデレーションにより、Office 365 をはじめとした SaaS アプリへのシングルサインオンを実現

- **パスワードリセット**

- Azure Active Directory Premium が提供するセルフサービスポータルを通し、利用者自身によるパスワードリセットが可能です。管理者の管理負担を軽減

- **多要素認証**

- Azure Active Directory Premium が提供する多要素認証機能の利用により、SaaS アプリへのサインインのセキュリティを強化



2400 を超える
SaaS アプリに
シングルサインオン



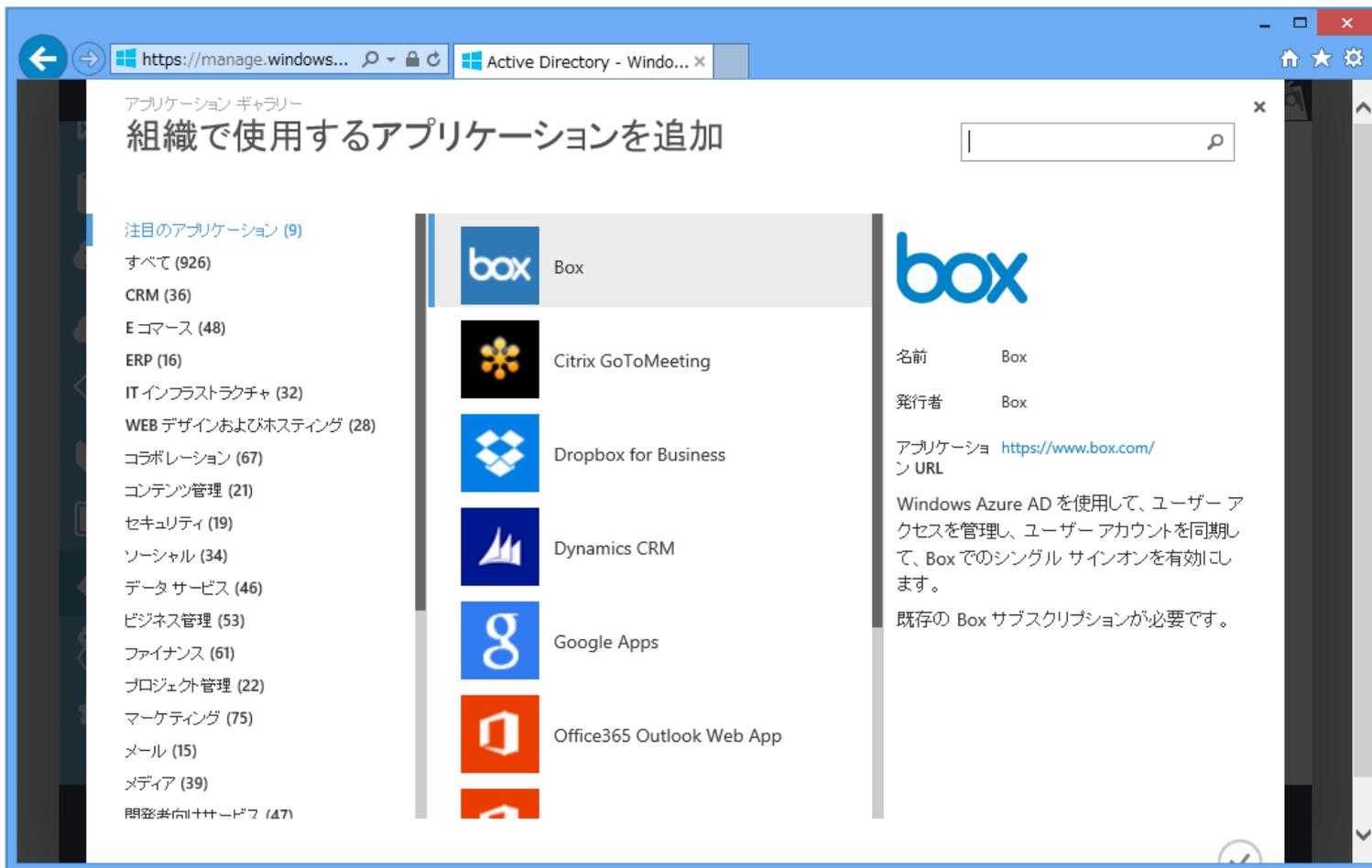
セルフサービス
ポータルから、
利用者自身で
パスワードリセット



多要素認証で
サインインの
セキュリティを強化

アプリケーション ギャラリーの利用

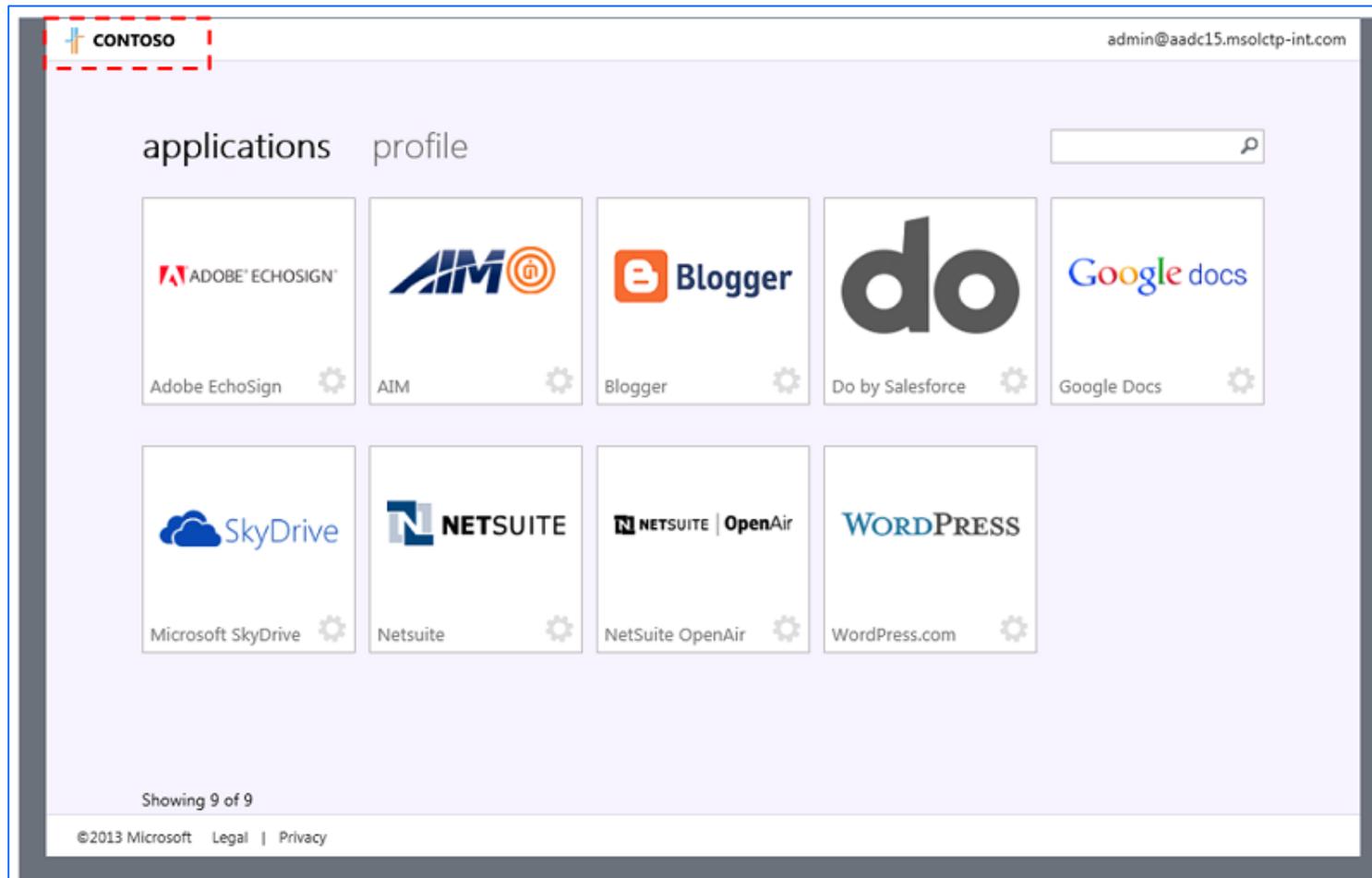
- Azure AD と連携可能な 3rd パーティ アプリケーションのカタログ



アプリケーション ギャラリー

アクセスパネル

- エンドユーザーの 利用可能な SaaS アプリケーションを一覧で表示



アプリケーションギャラリー



AccuWeather Premium
By AccuWeather, Inc.



AccuWeather Professional
By AccuWeather, Inc.



AccuWeather RadarPlus
By AccuWeather, Inc.



ACI Worldwide
Electronic Distribution
By ACI Worldwide, Inc.



B-kin
By B-kin Software



Blackbaud eTapestry
By Blackbaud, Inc.



Blitline
By BLITLINE LLC



Blogger
By Google



Chequed
By Chequed.com, Inc.



Cigna
By Cigna



Cisco Webex
By Cisco



Alibaba.com
By Alibaba.com Hong Kong Limited



AliExpress
By Alibaba.com Hong Kong Limited



Amazon Web Services (AWS)
By Amazon



American Airlines
By American Airlines



Booker
By Booker Software, Inc.



Booking.com
By Booking.com B.V.



Boomi
By Dell



Box
By Box



Citrix GoToMeeting
By Citrix



Citrix ShareFile
By Citrix



Clarabridge
By Clarabridge



ASUS WebStorage
By ASUS Cloud Corporation



Async Interview
By Async Interview



AT&T
By AT&T



Comodo Certificate Authority
By Comodo Group, Inc.



Concur
By Concur



Concur TripIt
By TripIt.



Configit Customer and Partner
By Configit A/S



Costco
By Costco Wholesale Corporation



DocuSign
By DocuSign Inc.



Dow Jones Bankruptcy and Debt
By Dow Jones & Company, Inc.



Evernote
By Evernote Corporation



DreamBox Learning
By DreamBox Learning, Inc.



DropBox for Business
By Dropbox



Google Apps
By Google



Guardian
By Guardian News and Media Limited



GXS Trading Grid Online
By GXS



IBM Sterling Commerce Customer Center
By IBM Corp



IMDb
By Amazon.com



Netflix
By Netflix, Inc.



OpenTable
By OpenTable, Inc.



OpenTable Restaurant Center
By OpenTable, Inc.



Oracle SRM
By Oracle Corporation



Microsoft Developer Network (MSDN)
By Microsoft Corporation



Microsoft Office365 Exchange Online (Outlook)
By Microsoft Corporation



Microsoft Office365 SharePoint Online
By Microsoft Corporation



Microsoft Dynamics CRM
By Microsoft Corporation



Rackspace Cloud Control Panel
By Rackspace, US Inc.



Skype
By Microsoft Corporation



Salesforce
By Salesforce.com



Samanage
By Samanage Ltd.



SAP BusinessObjects BI OnDemand
By SAP



Twitter
By Twitter



Workday
By Workday

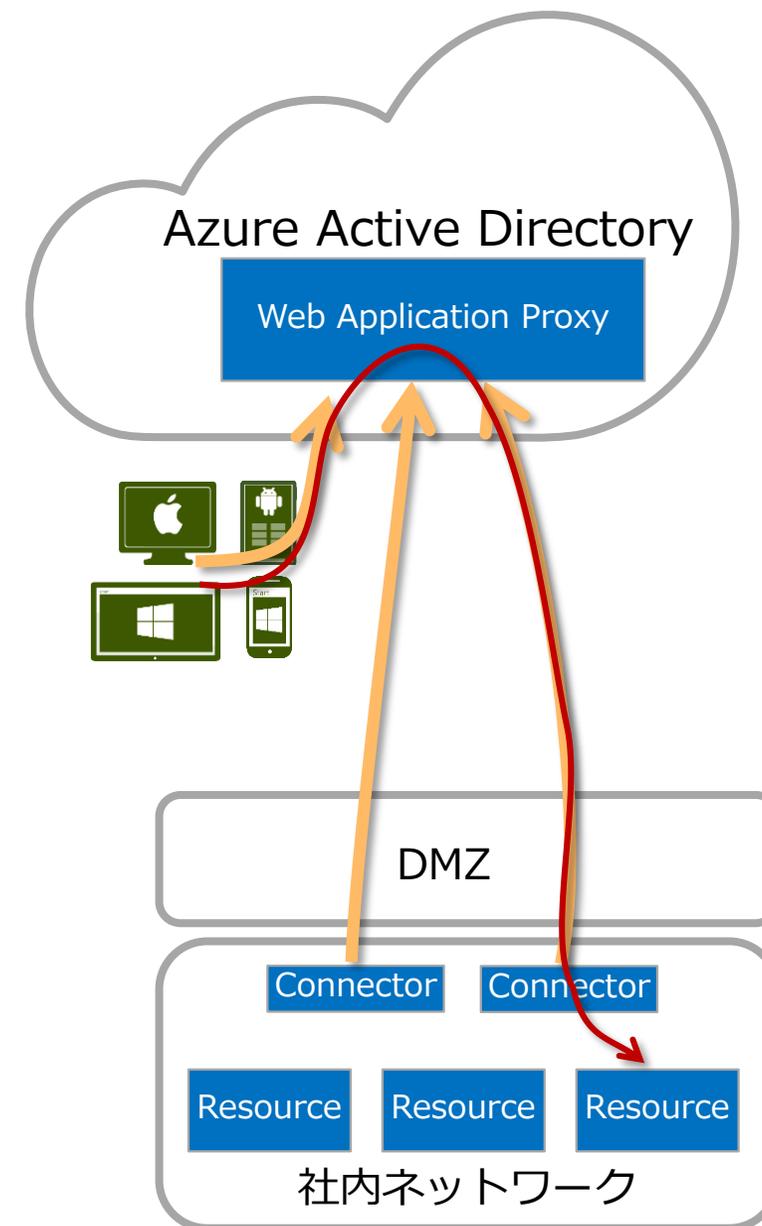
※ 約 2,400 の 3rd パーティ アプリケーションの利用 (2014/10/6 時点)

※ 以下の URL で対応 SaaS アプリケーションの一覧が確認可能

<http://azure.microsoft.com/en-us/gallery/active-directory/>

社内の Web アプリを容易に安全に公開

- 社内の Web アプリを容易に公開
 - Azure Active Directory Premium が提供する Web Application Proxy の利用により、DMZ やネットワークへの変更を行わずに社内の Web システムを容易に公開
- 社内の Web アプリを安全に公開
 - DMZ 上へのリソース配置が不要のため DDoS 攻撃によるセキュリティ課題を解決
- 社内の Web アプリへのシームレスなアクセス
 - 社内の資格情報を利用したアクセスや、シングルサインオン、多要素認証も可能



Microsoft Intune で実現するモバイルデバイス管理

MDM

モバイルデバイスの管理

インベントリ収集
セキュリティポリシーの管理
リモートワイプ
ネットワーク設定、VPN設定
のセレクトティブワイプ

MAM/MCM

アプリ/コンテンツの保護

デバイスへのアプリの配布
企業アプリのセレクトティブ
コピー&ペーストの制御
Office 文書のラッピング

Office 365 との連携によるメリット

Office アプリの保護 (ラッピング機能)



保護可能な Office アプリ

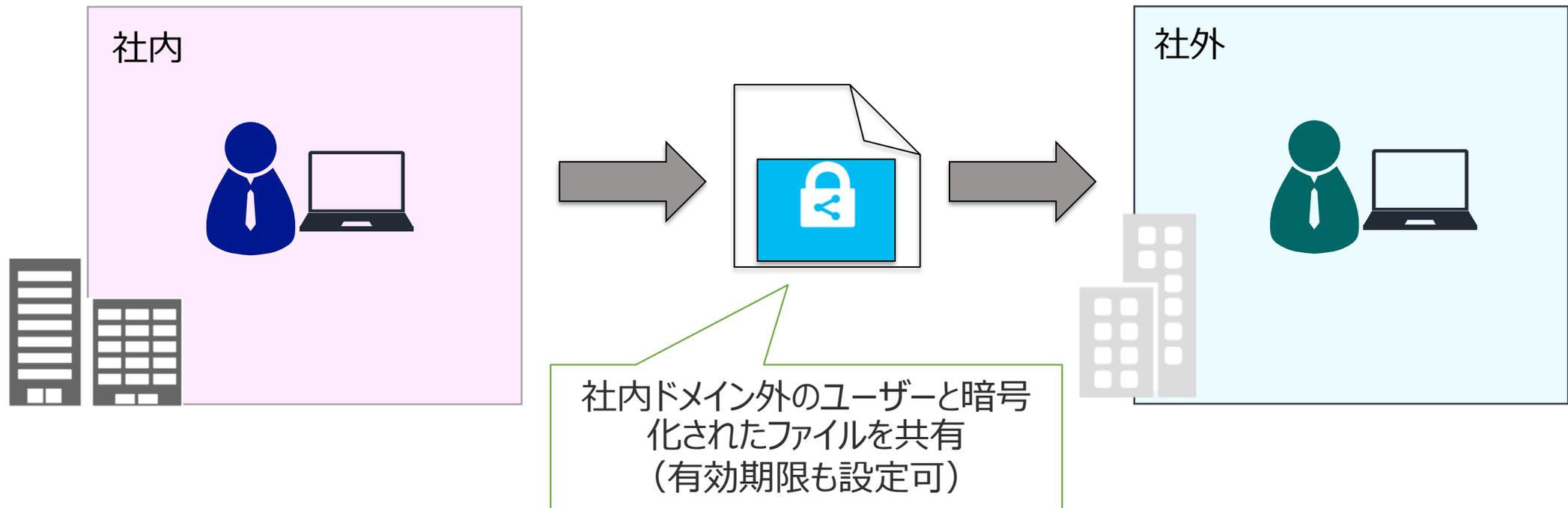
Word / Excel / PowerPoint
OneNote / OneDrive / Outlook

保護ポリシーで提供される機能

アプリ起動時の認証
データ共有の制御
データ保存の制御
コピー&ペーストの制御

Azure Rights Management Service

- ・ 機密情報を含むファイル・メールなどを暗号化し、社外への不必要な情報漏えいを防止
- ・ ユーザー手動による権限設定、自動暗号化させることも可能



暗号化されたドキュメントのトラッキング

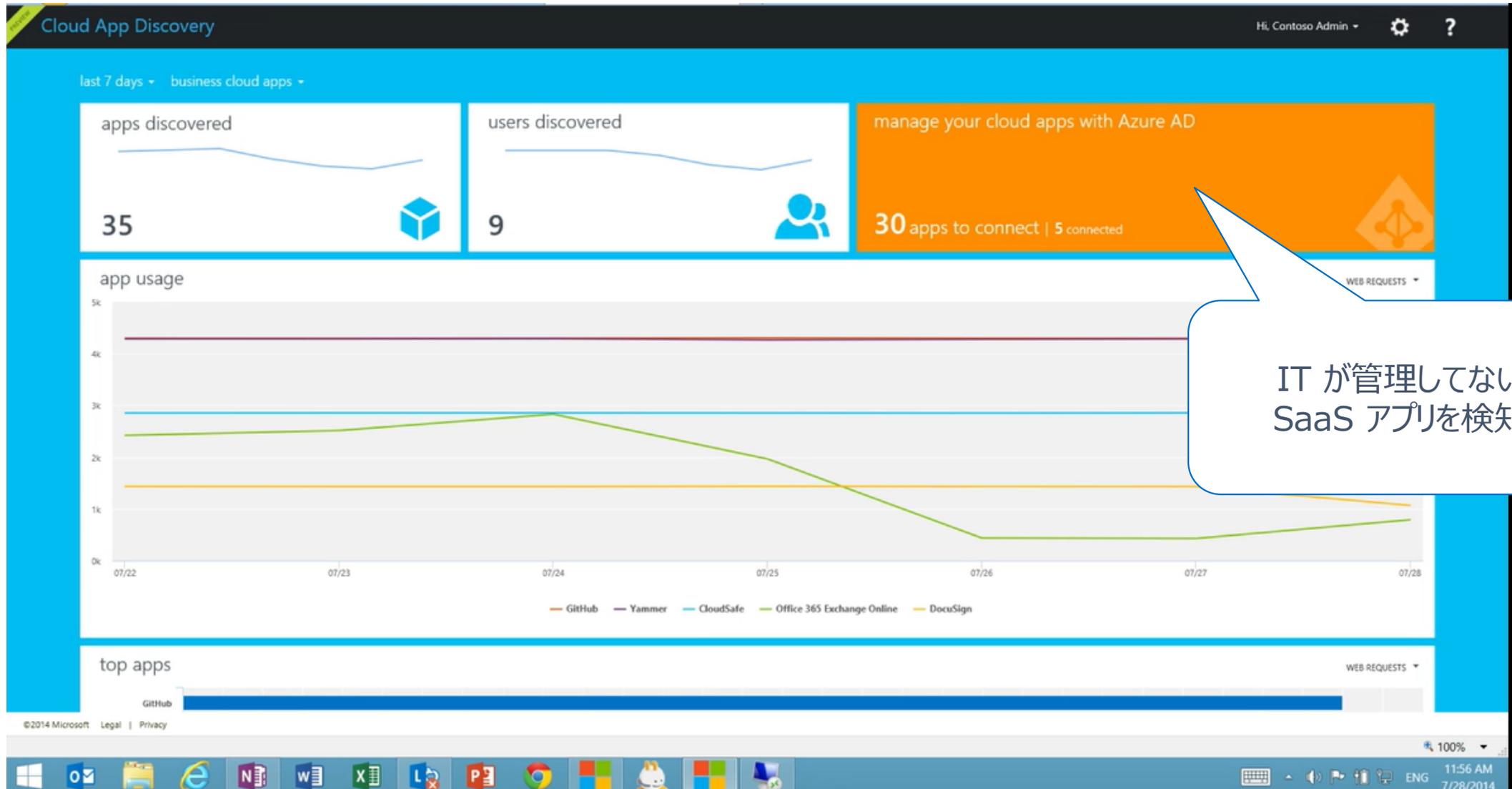
- Azure Rights Management Service にて暗号化されたドキュメントの状態を、ポータル上で一元的に状態を確認することが可能

The image displays three overlapping screenshots of the Azure Rights Management Service (ARMS) portal interface for a document titled 'Confidential.docx'. The leftmost screenshot shows a summary dashboard with four key metrics: 26 opens, 14 failures, 3 forwards, and 3 days since last access. The middle screenshot shows a timeline view for the period of August 23 to September 21, 2014, with a bar chart and a table of user activities. The rightmost screenshot shows a world map view indicating global access, with a callout box highlighting that permissions can be revoked even after distribution.

付与されているアクセスコントロールに基づいて「いつ」「誰が」「開いたか」「拒否されたか」「転送したか」などの追跡が可能

配布後でも権限の抹消が可能

Cloud App Discovery



IT が管理していない
SaaS アプリを検知

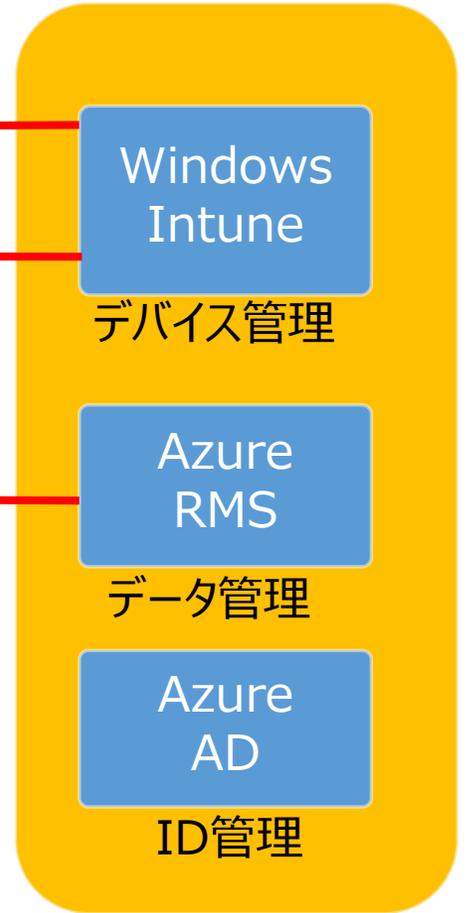
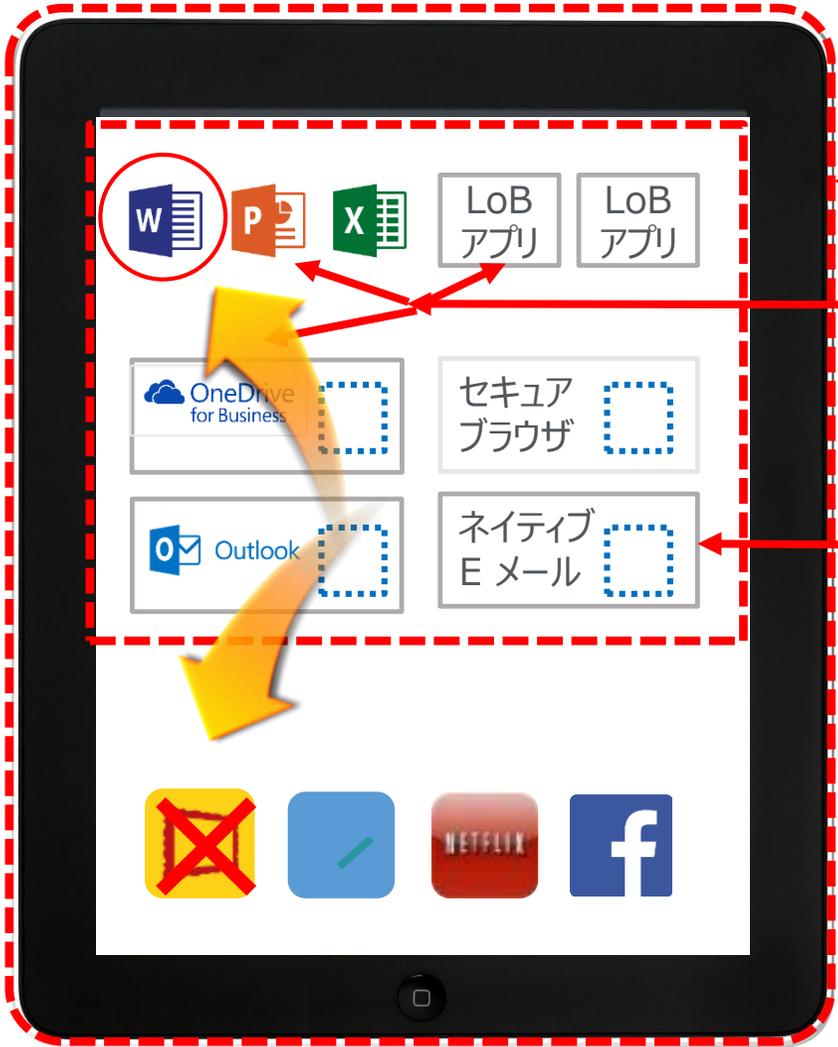
EMS によるモバイルデバイスの トータルなセキュリティ強化ソリューション

ポリシーによるデバイス全体の動作の制御：
例) PIN 設定、暗号化、カメラ無効化など

アプリごとのポリシーによるデータ漏えいリスクの低減、
企業利用のデータ保護、データの暗号化やアプリレベルでのワイプ

組織内、組織外、あらゆる場所においても
Rights Management ポリシーによるデータの保護

事前に配布した、Office 製品や、
Lob アプリケーション内のみ企業のデータを取り扱うことが可能



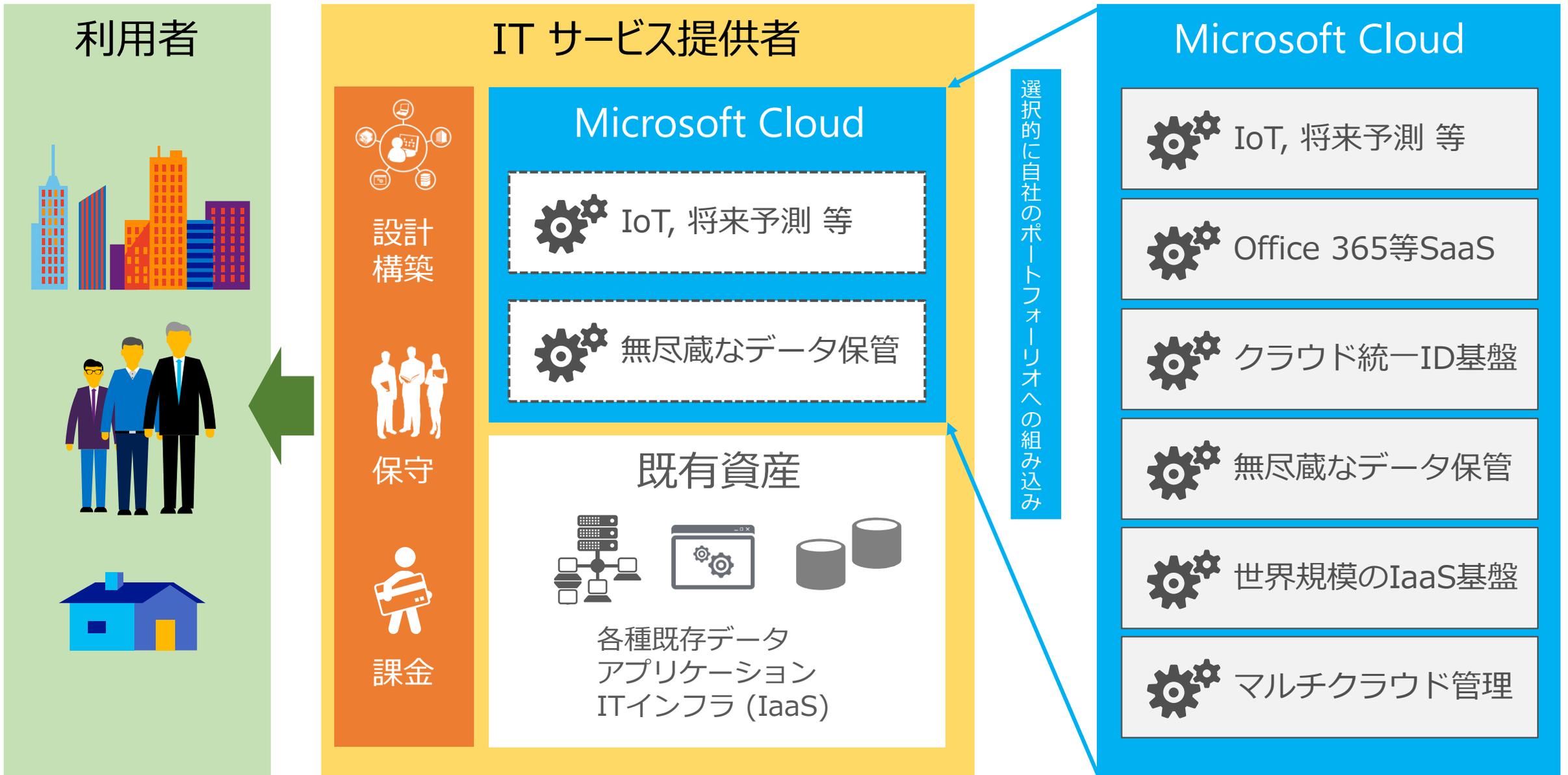
Enterprise
Mobility Suite

ハイブリッド展開モデル

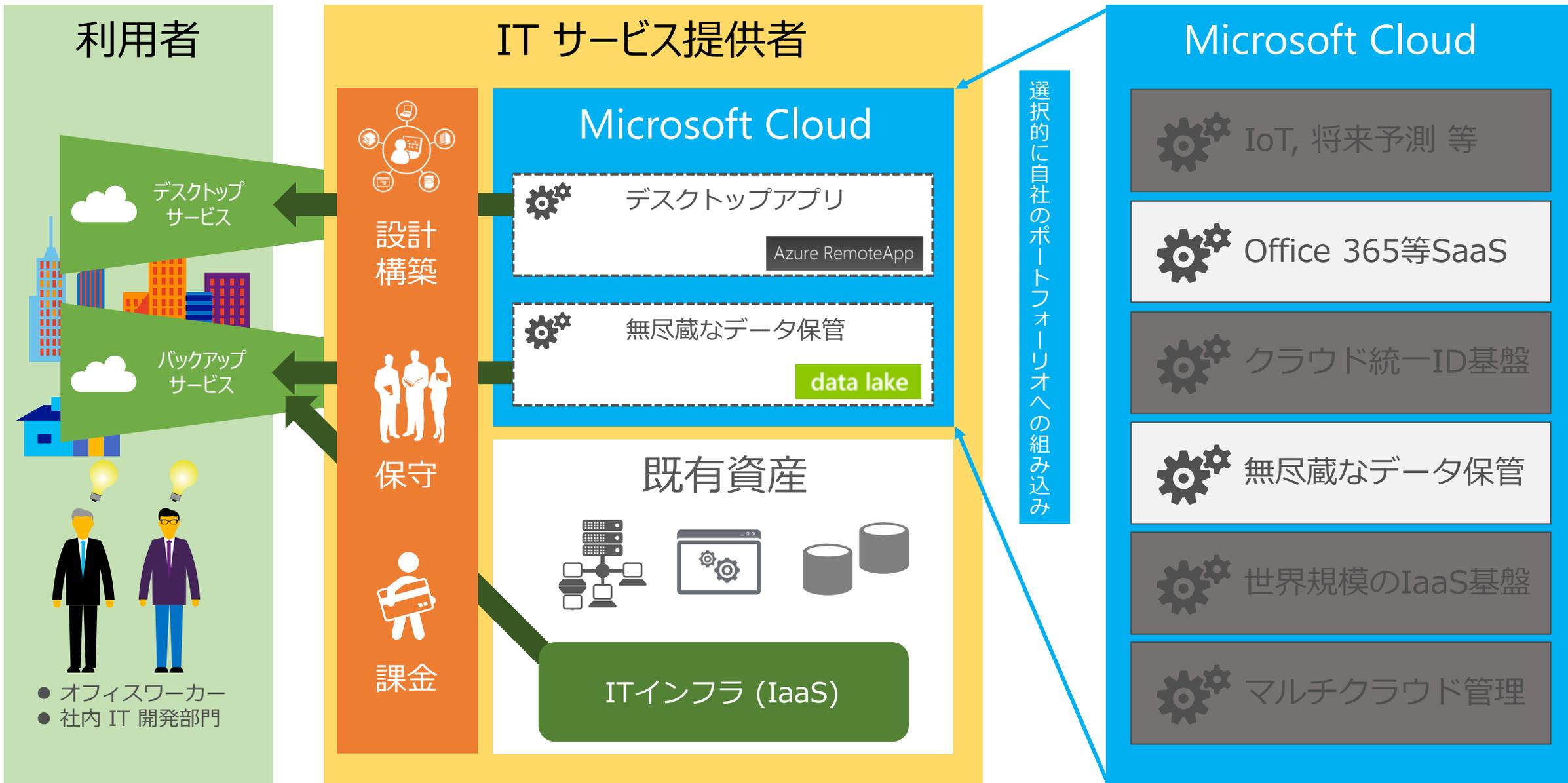


IT サービス提供者のパターン

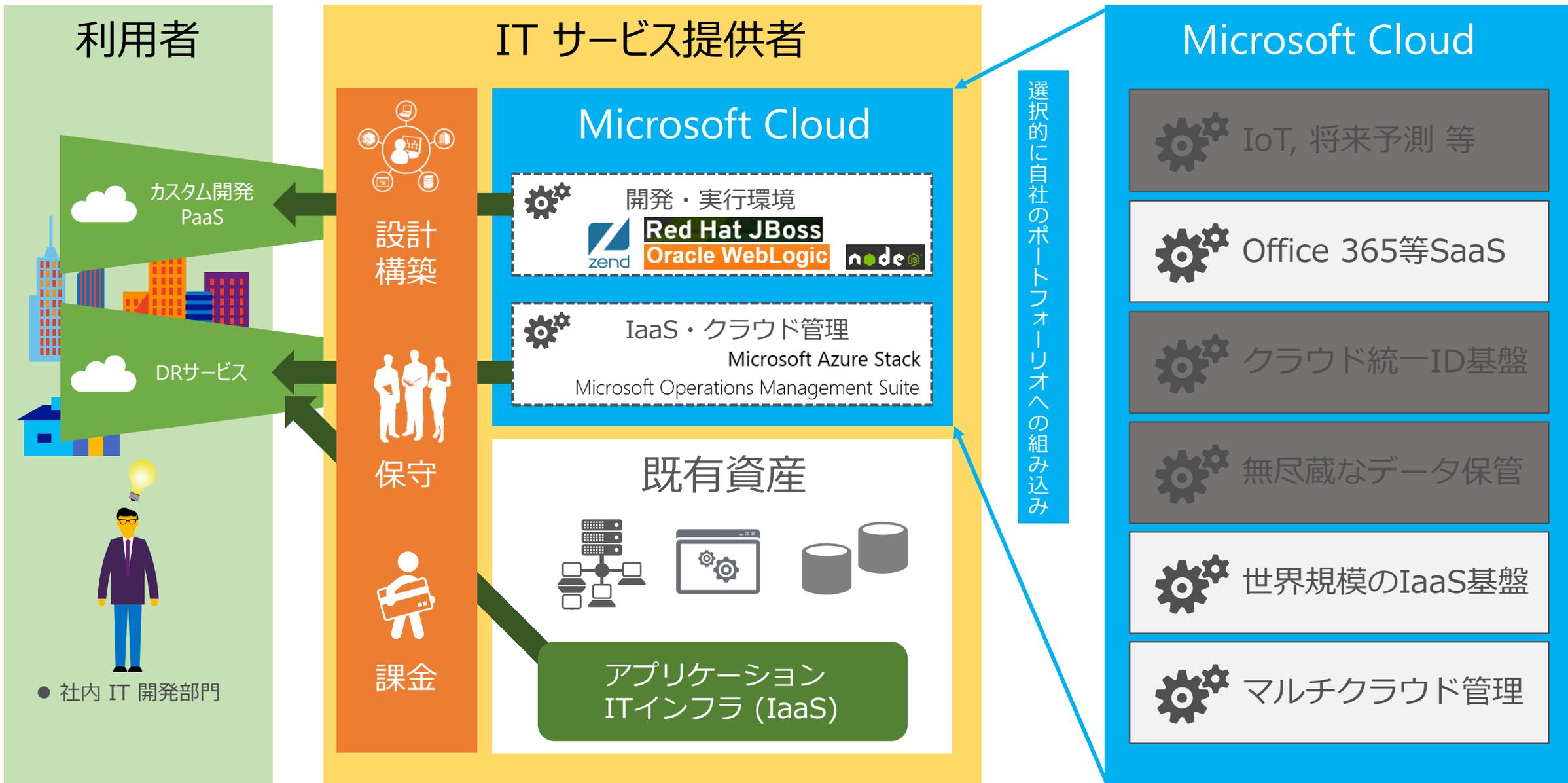
いままでできなかったところをクラウドで補う



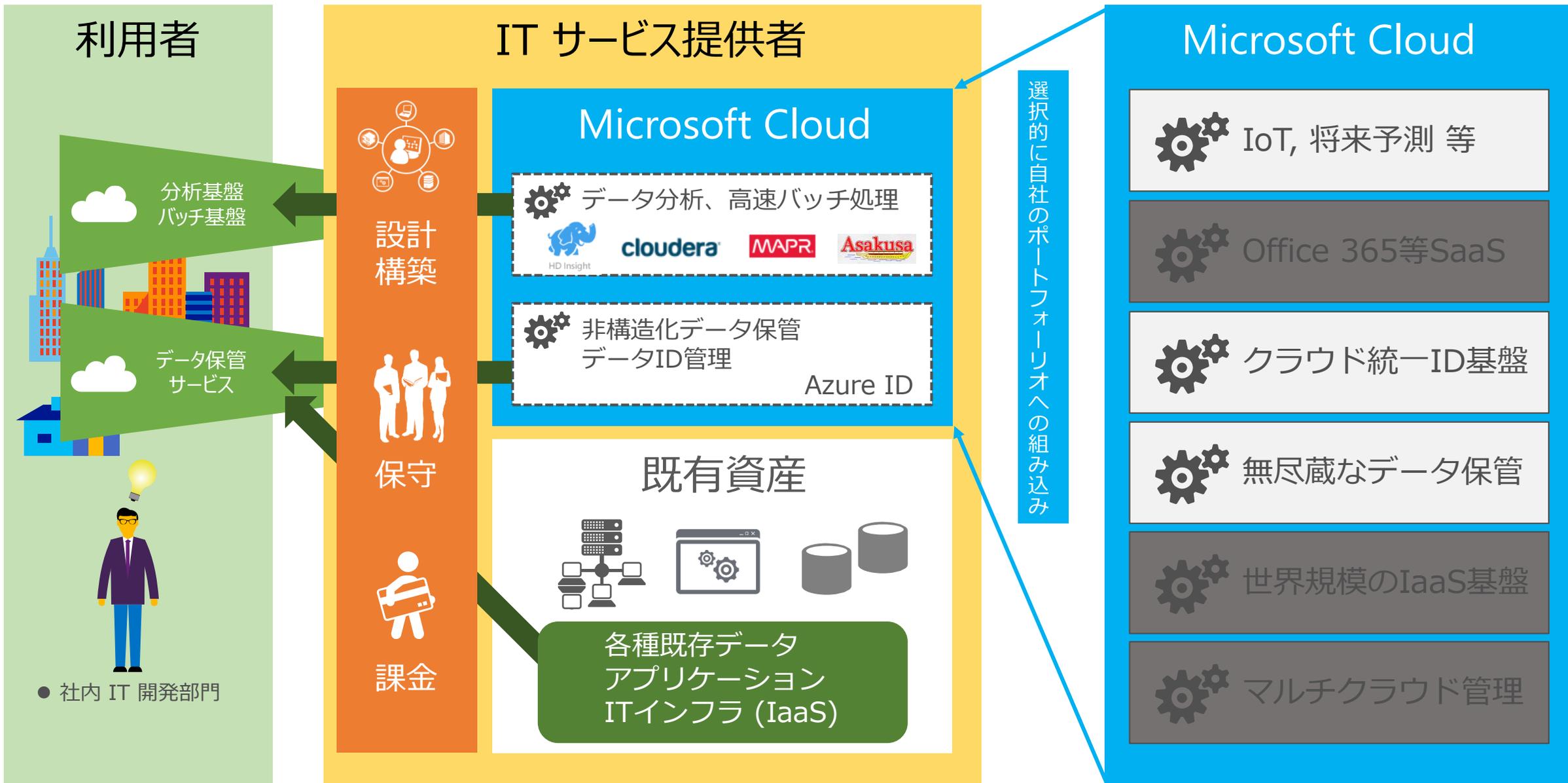
提供例① IaaSにDaaS/バックアップを組合せる



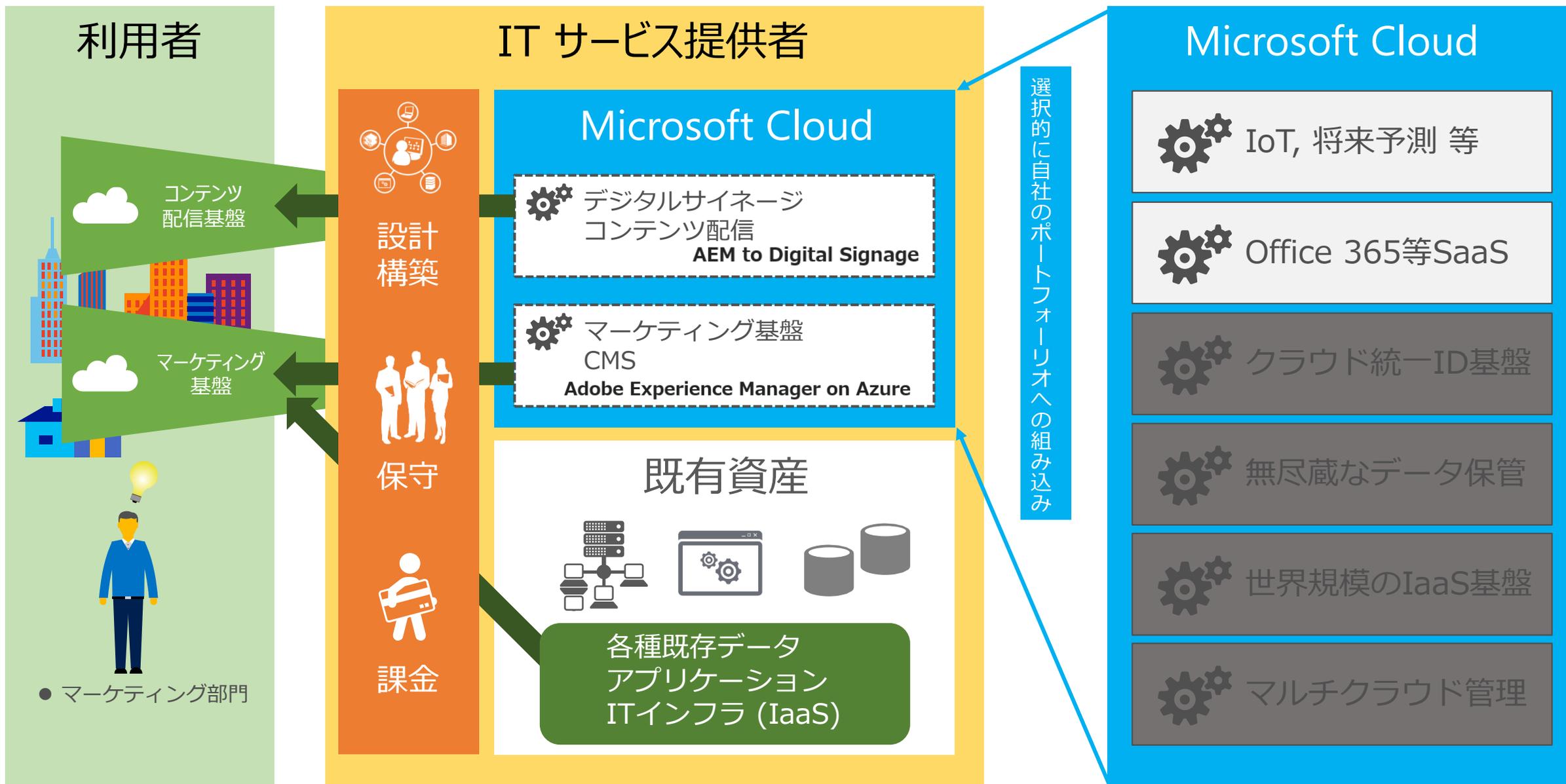
提供例②アプリ連携開発PaaS・DRサービス



提供例③顧客データ保管・分析/バッチ基盤



提供例④チャンネル連携マーケティング基盤



事例



関西電力グループ様 データセンターとハイブリッド協業開始

データセンター最適活用ニーズに応える

お客様に最適化されたオンプレミス環境、プライベートクラウドと、コスト効率が高くスケーラビリティのあるパブリッククラウドを、適材適所で組み合わせたハイブリッド型のシステム設計、構築、運用サービスを提供

データの増加や複雑化、適切な災害対策など、幅広いデータセンター活用ニーズに応じていく



活用例

- システムの最適配置
- 開発環境の調達、期間限定キャンペーン サイト向け
- バックアップ/災害対策



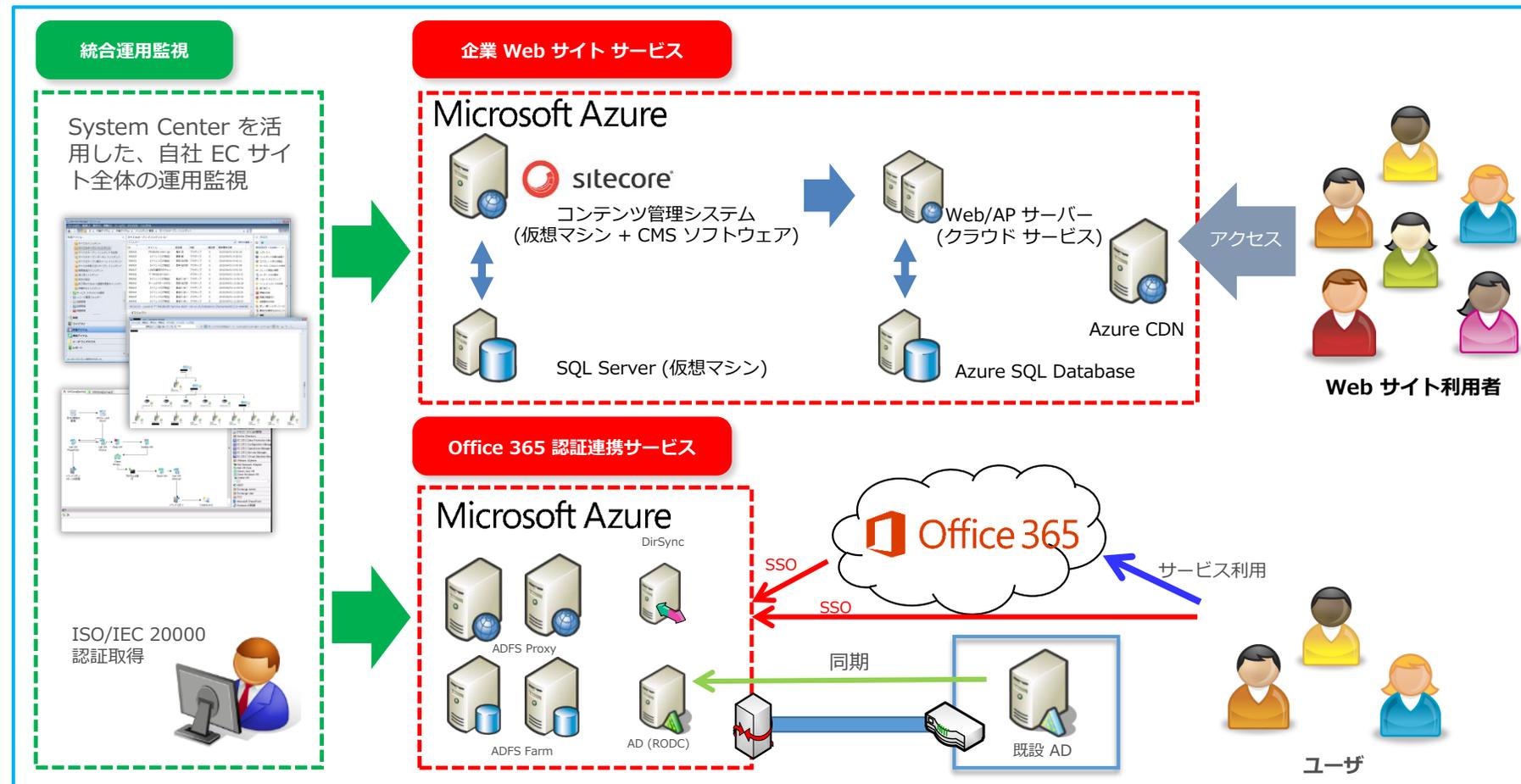
※ 2015 年秋 専用線接続予定

当協業により、関西電力の企業 Web サイトを Azure 環境へと移行しております。現行システムの運用費用を削減できたのに加え、東日本と西日本にデータセンターを持つ Azure を利用することで、地理的冗長性も確保できました。

関電システムソリューションズ
ご担当者様談

マネージドサービス

- 契約から管理まですべて一括でサービス提供
- お客様オンプレミス環境とクラウドのハイブリッド構成も区別なく管理
- ログをリアルタイムに収集し、高速検索、および可視化



今までの弊社ソリューションでは、低コストでシンプルな運用管理を実現したいという要望に応えられない場合があります。System Center は機能が集約されていることに加え、Azure 管理パッケージを適用することで、すばやく簡単に運用環境を構築できました。

ソフトバンク・テクノロジー
ご担当者様

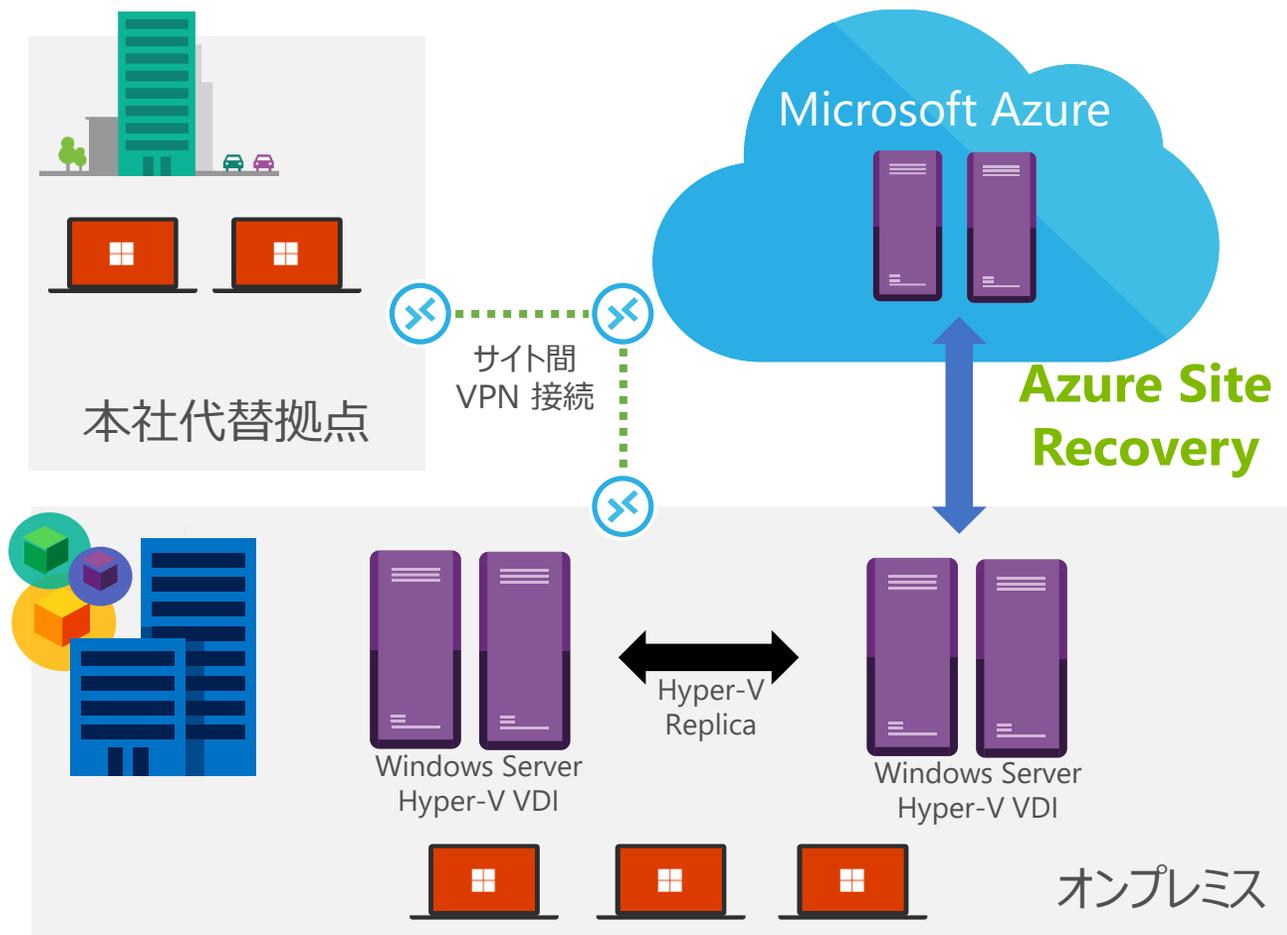


株式会社フタバ様

既存 VDI 商談への BCP 対策アタッチ

Hyper-V をフル活用しサーバー、クライアントの仮想環境を最適化。主要サーバーを Hyper-V レプリカで別拠点に複製した上で、さらに BCP 対策として Azure Site Recovery でクラウドに 2 次複製。

仮想ネットワークを利用し、必要に応じてシステム変更にもスピーディかつ柔軟に対応。



当社は過去に水害被災を経験しており、特に IT-BCP 環境に力を入れております。
Azure 上での構築は、初期コストが抑えられ、柔軟に構成できる点が一番のメリットです。

株式会社フタバ
ご担当者様

モリサワ 株式会社モリサワ様

Office 365 + EMS によるビジネスチャンス

Google Apps と比較検討の結果、セキュリティと生産性の高さ、サポート体制を評価し Office 365 の導入を決定。30% 程度のコスト削減も見込む。

300 ユーザーが利用する、さまざまな PC、モバイルデバイスからのデータアクセスを Enterprise Mobility Suite で管理、制御することにより、社内の機密情報を保護。



フレキシブルな ID 管理
Office 365 との連携
機密情報保護

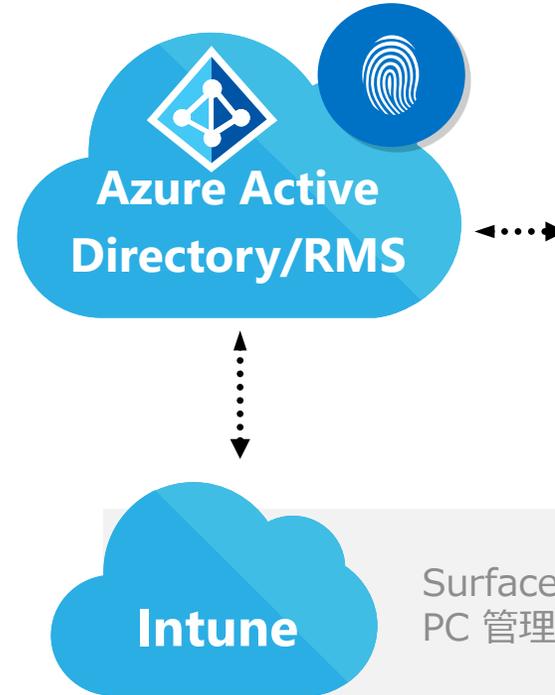
将来的にリモートワークを想定したワークスタイルに移行することを視野にいれ、IT 環境の整備を行っています。Office 365 と親和性の高い Enterprise Mobility Suite を活用し、社内のデバイス管理を統合、Azure AD を利用したアクセス制御、端末制御といったものを導入していく予定です。

株式会社モリサワ
ご担当者様

Surface + EMS によるビジネスチャンス

デスクトップ、ノート PC、タブレット、どの用途でも対応可能なスペックをもつデバイスとして Surface Pro 3 を高く評価して導入、来年度の研究科再編に向け全学導入を検討中。

Surface をはじめとした学内の PC とデバイスを Enterprise Mobility Suite で管理し、学生の研究データ、個人情報にもセキュアにアクセスできる環境を構築。Office 365 のサービスも本年度開始予定。



本学は世の中で広まるような最先端の技術を他大学に先駆け取り入れていく校風があり、Surface の管理からはじめて、将来的には校内にある iPad、Android といったあらゆるモバイルデバイスの管理も視野にいれています。すべてのデバイスが管理できる製品となると Intune が最適でした。

大学院大学
ご担当者様

経営課題

- 東北一のいちご生産地亶理町 (わたりちょう) は、東日本大震災の津波で農地が被災
- いちご産地の復興のため大規模ないちご団地を造成、新環境におけるいちご栽培技法の早期確立と地域展開

解決策

- 栽培技法の研究用ハウスに Keyware の IoT サービスを導入
- ハウス環境の可視化で、栽培技法の研究を加速
- 復興にかかわる農業関係者間の速やかな情報共有を実現

効果

- 暖房や炭酸ガス施用の無駄を改善し、光熱費削減を実現
- データに基づいた最適な栽培環境を実現し地域農家へのデータ配信や栽培技法の普及



環境情報を見える化できたことで、今までに目を向けてこなかった部分にもていねいに対応できるようになってきたと感じています。たとえば炭酸ガスをどの時間帯にどのくらいの量を植物に与えるか議論が巻き起こり、新しい試みを行うことができました。

亶理郡農業振興公社
ご担当者様

自治体・官公庁事例

公開事例

- 総務省／経済産業省
- 北海道の事例) 北海道大学、JAたいせつ、上士幌町議会
- 小規模自治体事例) 森町（北海道）のフルクラウド化など

導入パターン・課題

- BCP対策、運用費低減などの課題
- 働き方の変革（テレワーク、女性の社会進出など）への対応
- 情報漏えい等への対応

事例紹介ページ

- <https://www.microsoft.com/ja-jp/casestudies/search.aspx>

BCP／コスト低減／業務効率向上の課題をセキュリティを担保したクラウドサービス採用で実現

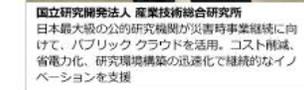
官公庁/自治体：すべてのソリューション

45 件の導入事例があります



北海道大学

北海道大学
包括契約により教職員分のコストのみで学生約 20,000 名の Office 365 ProPlus 環境も提供ライセンス管理不要でコンプライアンスも強化



国立研究開発法人 産業技術総合研究所
日本最大級の公的研究機関が災害時事業継続に向けて、パブリッククラウドを活用。コスト削減、省電力化、研究環境構築の迅速化で継続的なイノベーションを支援



群馬県
消防と医療の連携を促す ICT 活用のベストプラクティスの実現へ。耐震性に優れたタブレットを要として、救急医療を円滑化する情報共有環境を構築、活用



総務省
幅広く官庁、企業の手本となる働き方の実践へ。「テレワーク環境の整備」と「フリーアドレス化」の両面から、国家公務員のワークスタイル変革を強力に推進



荒尾市
会議や打ち合わせをペーパーレス化! 10 台の Surface Pro 3 が見せた予想を超えた活躍



荒川区教育委員会
荒川区内の小中学校全校に 9,500 台の Windows 8.1 タブレット PC を導入。主体的な学習活動への取り組みを行い、他地域との情報共有も行う



JAたいせつ
"選ばれる北海道米" であり続けるために、安全、安心を保障する生産履歴や GAP を、Microsoft Surface 活用で大幅に効率化。GIS とデータ連携する先進的なシステムで "出向く農協" を実現



熊本県教育委員会
熊本県全域の公立学校で活用できるテレビ会議システムとして Lync Server を採用。負担を軽減し、効率的な学習機会を増やし、学校間や地域との連携を強化



愛知県国民健康保険団体連合会
月 400 万件以上更新されるデータを SQL Server で円滑活用。Excel をフロントとした BI ホールで保険者のニーズに応え、データヘルス計画推進を強力に支援



森町
庁内の情報系システムを Office 365 活用でフルクラウド化。担当職員のスキルに依存した運用を脱し、さらに「BCP」、「業務効率向上」、「コスト削減」を満たすシステム運用を実現



松本市
「総の葉スマートシティ」のポテンシャル向上へ、Windows Embedded + Azure を活用した、先進的デジタルサイネージ活用で、コミュニティへの市民参加を促進



松本市
タブレット活用とサーバー仮想化によって庁内の ICT 環境を最適化。端末導入費だけで約 3,000 万円のコスト削減を実現するとともに、革新的なワークスタイルを創出



特定非営利活動法人 @ リアス NPO サポートセンター
震災を経て「地元商店街活性化」から「新石復興」へ
拡大する地域 NPO が Office 365 を選んだ理由とは?



高根県
住民の生活を支える道路の維持補修、管理に Windows 8 搭載タブレットを活用。パトロール現場の写真をその場で加工、整理して日々の業務を大幅に効率化



東松山市
情報系のサーバーを Windows Server 2003 から Windows Server 2012 に移行。Hyper-V による



Microsoft

© 2014 Microsoft Corporation. All rights reserved. Microsoft, Windows, and other product names are or may be registered trademarks and/or trademarks in the U.S. and/or other countries. The information herein is for informational purposes only and represents the current view of Microsoft Corporation as of the date of this presentation. Because Microsoft must respond to changing market conditions, it should not be interpreted to be a commitment on the part of Microsoft, and Microsoft cannot guarantee the accuracy of any information provided after the date of this presentation. MICROSOFT MAKES NO WARRANTIES, EXPRESS, IMPLIED OR STATUTORY, AS TO THE INFORMATION IN THIS PRESENTATION.